



支えられて
30年
30th
1992 ~ 2022

JA鹿児島いずみ
合併30周年記念誌



JA 鹿児島いずみ 合併 30 周年記念誌 もくじ

○ J A 合併 30 周年記念誌の発刊にあたって	2
J A 鹿児島いずみ	代表理事組合長 上 宗光
○ 祝 辞	4
鹿児島県農業協同組合中央会	代表理事会長 山野 徹
	出水 市長 椎木 伸一
	阿久根 市長 西平 良将
	長 島 町 長 川添 健
○ J A 鹿児島いずみのあゆみ	9
○ 事業活動と施設	21
• 管理本部	22
• 金融共済事業本部	23
• 経済事業本部	25
• 畜産事業本部	29
• 地域の農業振興とふれあい活動	30
• 本所施設・各事業所の紹介	32
• 子会社	43
○ 組織活動	45
• 組合員組織の紹介	46
• その他組織の紹介	53
○ 資料編	55
• J A 鹿児島いずみの理念	56
• J A 鹿児島いずみの S D G s の取り組み	57
• ブランド品目のご紹介	58
• 機構の変遷	60
• 組合員《組合員数》	64
• 組合員《出資金》	64
• 金融事業《貯金残高》	65
• 金融事業《貸付金残高》	65
• 共済事業《共済保有高》	66
• 販売事業《販売高》	66
• 購買事業《購買高》	67
• 歴代役員名簿	68
• 役員紹介	72
• 職員名簿	74
• J A 鹿児島いずみ主要部門の電話帳	79
○ あとがき	80



J A合併 30 周年記念誌の発刊にあたって

皆様方におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

鹿児島いずみ農業協同組合の合併 30 周年を迎えるにあたり、ご挨拶を申し上げます。

平成 4 年 3 月に、2 市 4 町の 10 農協が合併し「鹿児島いずみ農業協同組合」として発足後、早いもので 30 年の節目を迎えることができました。

農業・J A を取り巻く様々な環境の変化への対応、自然災害による被害、そして直近では、全世界を揺るがしている新型コロナウイルス感染症という災禍、さらにロシアによるウクライナ侵攻など、農業をめぐる情勢は、さらに厳しさが続く中、J A の運営が順調にできていますことは、組合員、地域住民をはじめ、農業協同組合の基礎を築き上げてくださった先人の方々、さらには、出水市・阿久根市・長島町などの関係機関、関係する取引先の皆様方のご支援・ご協力のおかげと深く敬意を表するとともに、衷心より感謝申し上げます。

この 30 年は、合併直後に長期経営戦力計画「アクション 21」を策定し、専門的機能を発揮した総合サービス事業体へ取り組みの展開を進め、社会の変化と時代のニーズに対応しようと努力を重ねてきた歴史であったように思います。

平成 9 年より事業部制を導入し、平成 14 年には園芸流通センター、営農支援センター、及び管理センターを建設することで地域農業の総合拠点となる本所を稼働させました。

平成 21 年には介護福祉センターを稼働し、産地の育成や農業の振興だけでなく地域とともに歩む取り組みや活動も行ってきました。

直近の 10 年間の取り組みとしては、平成 26 年に 60 年ぶりに実施された農協改革をベースに、当 J A としても組合員の力になれるよう「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標として自己改革を行って参りました。具体的な内容については以下の通りです。

(1) 「農業者の所得増大」

- ① 農畜産物の品質向上や増収、農家の経営安定に向けて、営農指導員による農家巡回を強化し、また、研修会の開催、農家カウンセリングなど所得向上に繋がる取組みを展開しています。
- ② 平成 28 年に設置した営業課を中心にカタログ・ネット販売、契約販売や直販事業の拡大につとめ、農業所得の増大や安定化また、当 J A の高品質で豊富な農畜産物の知名度アップに取り組んでいます。
- ③ 農業生産コストの削減に向けて、生産資材・飼料に対する特別支援対策や、平成 30 年には資材センターを「いづる館」としてリニューアルオープンし、割引制度によって利用者に還元する取組みを継続して行っています。
- ④ 優良牛の産地確立として、農家・J A ・関係機関一体となって優良牛の肥育に努めており、県内外の枝肉共励会において個人優勝や団体優勝を数多く受賞しています。近くでは令和 4 年 10 月に本県にて開催された「全国和牛能力共進会」にて、鹿児島県は「和牛日本一」の栄冠に輝きました。当 J A からの出品牛も貢献したことで、「鹿児島黒牛」そして「鹿児島いずみの和牛」の圧倒的な強さと品質の良さを全国にアピールすることができました。

(2) 農業生産の拡大

- ① 高齢化や担い手不足による農作業労働力不足が深刻化する中、生産基盤の再構築に向けて令和元年に営農支援部を新設しました。労働力補完として取り組む有料職業紹介事業・外国人技能実習生による請負作業、また、新規就農者支援対策事業などに取り組んでいます。
- ② 繁殖農家の高齢化等により全国的に子牛不足が進む中、生産基盤の維持・強化をはかるため、J A 独自の助成事業や様々な補助事業を活用して繁殖農家の経営をサポートしています。



- ③産地の維持拡大・生産基盤の確立、農業経営の安定化や担い手農家の育成などを目的とした生産資材や種子・種苗購入額の一定割合を支援するJA独自の助成事業に取り組んでいます。
- ④生産基盤の維持、就農に対する不安解消と営農意欲を喚起することを目的に、将来の地域農業を担う新規就農者やJAへの就職を希望する方を対象とした農業高校・大学への就学を支援する「いづるくん奨学金」制度を平成30年に設け、多くの学生に利用していただいています。
- ⑤新たな集出荷施設の整備として、平成26年に新ミニトマト選果場、令和2年に新果実選果場を本所の一角に建設致しました。担い手農家及び大規模農家の育成産地の維持・拡大、消費者や量販店のニーズに応えられるため、これまで以上に能力及び精度が向上された選別機能を持つ選果施設となっております。

(3) 地域の活性化

- ①地域の皆様のライフライン機能維持の一つとして、令和3年に移動購買車「いづるくん号」を本格的に始動させました。
- ②明るく元気で人が集まる地域づくりを目的として、「JA農業祭」、「にじいろキッズフェスティバル」など、地域の皆様とのふれあいや地域の未来を担う子供たちにむけて食農教育等のJAオリジナルイベントを開催しています。
- ③全役職員がそれぞれの地域活動に参加することで、地域の活性化に取り組む「全役職員1地域活動」を展開してきました。これからも地域の皆様のよりよい暮らしにお役に立てるよう積極的な活動に努めています。

今後も、農業生産基盤の維持・拡大に総力を挙げながら、生産者の労力軽減や農産物の有利販売を強化し、農家所得の確保、さらに安心安全な農畜産物の生産・提供に努めて参ります。

併せて、農業体験や食農教育の実施、地域との絆づくり、

地産地消・国消国産のPR活動、そして農福連携の取り組みや外国人労働者による労力支援等にも引き続き力を注ぎ、また、国連が掲げた持続可能な開発目標であるSDGsを踏まえつつ、地域の農業、組合員の生活をしっかりと守り、継続していくことを使命として、これからも事業運営に取り組んで参ります。

結びになりますが、現在の「鹿児島いづみ農業協同組合」は、合併前から脈々とつながる組合員の歩み、歴代の役員の方々の努力の上に築いています。あらためて感謝申し上げます。

先人の皆様が築き上げたJAを、そして持続可能な農業とくらしを未来へつないでいくため、これからも、しっかりと環境の変化に対応し、未来への発展に向け、組合員・地域・取引先の皆様とともに進み続けて参りたいと考えております。

これまで以上のご支援・ご協力を賜りますとともに、皆様方のご多幸とご健勝を祈念申し上げ、本誌発刊のお礼のご挨拶とさせていただきます。



JA鹿児島いづみ代表理事組合長

上 宗 光

祝 辞



鹿児島県農業協同組合中央会 代表理事会長

山野 徹

このたび、「JA鹿児島いずみ合併30周年記念誌」が発刊されるにあたり、JAグループ鹿児島を代表し、一言お祝いを申し上げます。

貴JAは、平成4年3月に出水郡域の2市4町10JAによる県下第1号の広域合併JAとして誕生されました。広域合併以降、長期経営戦略「アクションプラン21」に基づく様々な取組みを実践されており、「紅甘夏」「長島地区赤土バレイショ」のかごしまブランド産地指定のほか、畜産においては出水地域ブランドとしての「鹿児島いずみ華鶴和牛」の銘柄確立など、地域農業の振興に積極的に取り組んでおられます。

また、事業活動成果の組合員還元を目的とした「事業部制の導入」や、組合員サービス・相談機能の充実をはかるための事業所拠点の整備、「営農支援センター」「園芸流通センター」の整備、さらに、農業生産のコスト削減を目的とした物流の見直しなど組織・事業の改革に取り組まれています。

これまでの30年という道のりにおいて、常に「農業」を軸とし、出水地域の特性を生かした豊かな農業経営の構築と組合員・地域住民から支持されるJA運営を目指して来られた貴JAに対し、歴代役職員の方々のご尽力をはじめ、組合員の皆様のJA事業運営への参画等に心から敬意を表する次第であります。

さて、合併30周年という記念すべき年に、本県で開催された「第12回全国和牛能力共進会」には、県代表牛として貴JA管内を含む

24頭が出品され、9部門のうち6部門の主席に加え、「種牛の部」で30年ぶりとなる「内閣総理大臣賞」を獲得するなど、名実ともに日本一の畜産県鹿児島という地位を盤石なものにできましたことは大変喜ばしい成果であり、県内全てのJA関係者にとっての誇りでもあります。

今日の農業・農村を取り巻く環境は、ロシアのウクライナ侵攻や円安の急速な進展による肥料・飼料・燃油などの生産資材の価格高騰が生産現場に大きな影響を与えている中、輸入依存度の高い農畜産物の自給率向上、飼料、肥料といった生産資材の安定確保など、これまで以上に「食料安全保障」の強化が求められてきております。

JAグループ鹿児島としても、第27回JA鹿児島県大会で決議した「持続可能な農業とくらしを未来へ～対話と考動でひろがる協同～」をスローガンに「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標とする取り組み方針・実施具体策に基づく対応を引き続き着実に進めてまいり所存であります。

最後に、本誌の発刊を契機として、「JA鹿児島いずみ」が組合員・役職員の力と英知を結集し、地域社会に支持され、時代や利用者のニーズをとらえた事業を展開することで、今後とも本県JAグループ、さらには広く地域社会のリーダー的存在として、さらに飛躍されることを心からご祈念申し上げ、お祝いのごあいさつといたします。

祝 辞



出水市長

椎木 伸一

鹿児島いずみ農業協同組合の合併30周年を心からお喜び申し上げます。

平成4年3月に広域農業協同組合として発足されてから、組合長をはじめ組合員の皆様の団結のもと、地域密着型の活動を積極的に展開され、出水地域の農業振興に大きく御貢献いただいていることに対し、心から感謝を申し上げます。

本市では、温暖な気候、広大で肥沃な平野、豊かな水と緑、海・山等、自然環境に恵まれ、水稻、かんしょ等の普通作物、ミニトマト、イチゴ等の園芸作物、ブロッコリー、加工用パレイショ、ソラマメ等の野菜類、デコボンや紅甘夏等の果実類等が幅広く生産されております。

また、本市の農業生産額の約8割を占める畜産においても、茶美豚や華鶴和牛等が関係者から高い評価を受けており、第12回全国和牛能力共進会では、出水地域から2頭が県代表牛として出品され、鹿児島県が9出品区のうち6出品区で1席を獲得するなど、これもひとえに生産者や貴組合の御努力の賜物であり、心から敬意を表します。

さて、本市は、令和3年11月に「出水ツルの越冬地」として国内53番目のラムサール条約湿地に登録され、昨年11月には国内初のラムサール条約湿地自治体として認証されまし

た。これを機に、交流人口の増大、市内農産物の高付加価値化による農家所得の向上など、新たな展開を目指してまいります。

農業経営においては、サツマイモ基腐病、国内における豚熱や近隣諸国におけるアフリカ豚熱、口蹄疫の発生、農業資材や配合飼料価格の高騰など、厳しい状況が続いております。

また、少子高齢化による担い手の減少、中山間地域の振興、農業と環境の調和、新型コロナウイルスの影響など、多くの課題が山積しておりますが、貴組合と共に持続可能な農業を次世代へ引き継いでいく必要があると考えております。

結びに、今後とも出水地域の発展のため、地域の総合拠点としての力を存分に発揮されますことを御期待申し上げますとともに、鹿児島いずみ農業協同組合の益々の御発展と組合員の皆様の益々の御健勝、御活躍を心から御祈念申し上げます、祝辞とさせていただきます。

祝 辞



阿久根市長

西平 良将

J A鹿児島いずみが合併30周年を迎えられますことを心よりお祝い申し上げます。

「広域合併で築く農協新時代」を旗印に、平成4年3月2日に2市4町10農協が県下の先陣をきって広域合併し、「J A鹿児島いずみ」を設立されて以来、「農家とともに地域農業を担い地域の課題解決に挑戦するプロフェッショナル集団をめざす」ことを経営理念として掲げられ、組合長をはじめ、組合員、役職員の皆さまが一体となって、生産から販売、金融・共済事業の展開、福利厚生事業などに積極的に取り組まれ、地域農業・地域経済の振興に大きくご貢献いただいておりますことに、心から感謝申し上げます。

また、この間、組合長をはじめJ A関係者の皆さまには、当市の基幹産業であります農業の振興に多大なるご尽力を賜り、また、市政全般にわたり特段のご理解とご協力を賜っておりますことに、あらためまして深く感謝申し上げます。

さて、現在の私たちを取り巻く世界は歴史的にも大きな課題に直面しております。新型コロナウイルスの世界的パンデミックは、社会経済に大きな影響を及ぼし、日々の生活様式までも変えてしまいました。また、令和4年2月から続くロシアによるウクライナ侵攻では、一瞬にして市民の暮らしが崩壊し、国内におきましてもこれらの影響と歴史的な円安の進行も加わ

り、消費者物価が大きく高騰し、生活の先行きへの不安感が高まっております。

当市では、まちづくりの指針として阿久根市まちづくりビジョンを定め、「まちづくりはひとづくりから」を基本理念に、「帰ってきたくなる行ってみたくなる東シナ海の宝のまちあくね」の実現に向けて、市民の瞳が輝き、希望がふくらみ、活力ある明るい未来をつくることを目指しております。

燃油・肥料・飼料価格の高騰、農家の高齢化や農業従事者の減少に伴う労働力不足、生産性・収益性の向上など農業を取り巻く環境においても多くの課題があるなかではございますが、私ども行政といたしましても、課題に対して適切な支援・対策を講じつつ、貴J Aと連携しながら関係者一丸となって、次の世代へ引き継げる農業を作っていくとともに、地域の特徴を生かした自主的で主体的な活力ある地域づくりを積極的に推進してまいりたいと考えております。

最後になりますが、貴J Aにおかれましては、管内はもとより全県、全国の多くの消費者の方々へ、信頼される安全で安心な農畜産物を今後もお提供されますことをいっそう期待いたしますとともに、貴J Aの益々のご発展と組合長をはじめJ A関係者の皆さま方のご健勝とご活躍を心からご祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

祝 辞



長島町長
川添 健

鹿児島いずみ農業協同組合が、合併 30 周年を迎えられますことを、心からお祝い申し上げます。平成 4 年に 2 市 4 町 10 農協が県下の先陣をきって広域合併し、「JA 鹿児島いずみ」が発足されました。組合員・職員の皆様の努力により成功を取めてこられましたことに、改めて敬意を表します。また、本町をはじめ出水地域の農業の振興と発展にご貢献いただいていることに対し、厚くお礼を申し上げます。

近年における農業を取り巻く諸情勢は非常に厳しいものがございます。コロナ禍からの経済回復や北米・南米での異常気象による不作、中国の輸入需要の増加に伴うエネルギー需要の拡大などにより、原油や化学肥料原料に加え、穀物においても国際価格が高騰しております。

さらに、ウクライナ情勢の長期化により、状況は厳しさを増すことも予想されます。農産物や生産資材を輸入に依存してきた我が国は、食料安全保障上のリスクが顕在化しつつあり、国内農業の持続性を確保した食料安全保障対策の強化が喫緊の課題となっております。

このような情勢が出水地域の農業に大きな影響を及ぼすことは必至であります。その影響は農業関係者のみならず、医療や雇用など地域経済にも広く及ぶことが懸念されます。本町としても重要な産業である農業・畜産業の安定

のために、農協や関係機関と連携のとれた支援を行っていきたいと考えております。

管内は、水稲や馬鈴薯、豆類、柑橘、畜産等国内外に誇れる鹿児島ブランドの品目が多くございます。この素晴らしい農畜産物を安心・安全に生産し消費者に供給していくために、鹿児島いずみ農業協同組合の果たすべき役割は、ますます重要となります。また、生産・販売体制を確立し、農家所得の向上を図っていくことが求められます。関係者一丸となって未来を見据えた政策にこれまで以上に全力で取り組んで参りましょう。

最後になりましたが、合併 30 周年という節目を契機として、鹿児島いずみ農業協同組合がさらに大きく飛躍・発展されますことと、組合員の皆様のご健勝を祈念いたしまして、祝辞いたします。



JA鹿児島いずみマスコットキャラクター “いづるくん”プロフィール



なまえの由来

管内の将来を担う元気な子どもらしい名前で、JA鹿児島いずみの「い」と、全国でも有名な国の特別天然記念物である「つる」を掛け合わせたもの

好きなもの

鹿児島いずみ管内のごちそう

嫌いなもの

輸入肉、輸入野菜、口蹄疫、害虫、鳥インフルエンザ

お仕事

全国の市場やスーパーから「いづるくんマークの品物が欲しい!」とってもらえるように、管内で育てられた立派な牛や豚、新鮮な野菜や果物を全国で有名にすること（将来は自分も立派な農家になることを目指している）。



J A 鹿児島いずみのあゆみ

1992（平成4）年度
）
2022（令和3）年度

J A 鹿児島いずみのあゆみ

- 平成4年度**
- 3月 ● J A 鹿児島いずみ設立
 - J A 鹿児島いずみ開業式
 - 4月 ● 地区婦人部協議会（現在：女性部）総会
 - 堆肥センター落成式（東支所）
 - 長島給油所（SS）移転新装オープン
 - 5月 ● 共同利用施設落成式（荒茶工場、ライスセンター、政府米倉庫、生活改善センター、育苗センター）
 - 青年部通常総会
 - 集落座談会
 - 6月 ● 第1回臨時総会
 - 7月 ● 総合展示会
 - 川床出張所・A マート落成
 - 8月 ● 出水畜連・果実連包括承継
 - 9月 ● いちご部会設立総会
 - 10月 ● 全国和牛能力共進会（開催地：大分県）
 - 2市4町農政懇話会
 - 11月 ● 旅行センターオープン
 - 各支所にて農業祭
 - ミニトマト部会設立総会
 - 12月 ● 北薩野菜（ミニトマト、さといも）集選果包装施設落成
 - A マート大川内店新装オープン
 - 米・甘しょ市場開放阻止緊急県民決起大会
 - 1月 ● 長期経営戦略アクション21 発会式
 - 生産者組織代表者会
 - 2月 ● 養蚕振興会設立総会

- 平成5年度**
- 4月 ● 集落座談会
 - 第1回通常総代会
 - 長期経営戦略アクション21 発足式
 - 5月 ● 婦人部通常総会
 - 6月 ● 「紅甘夏」のかごしまブランド産地指定証交付式
 - 7月 ● 総合展示会
 - 8月 ● 農政協議会
 - 9月 ● 農作業受託者部会発足式
 - 10月 ● 第1回臨時総代会
 - ふれあい事業交流会（大平地区）
 - 江内堆肥原料置き場（現在：有機センター）完成
 - 11月 ● 農業危機突破・緊急県民総決起大会
 - 各支所にて農業祭開催
 - 西日出張所新設
 - 養蚕振興大会
 - 12月 ● 新総合情報システム稼働
 - J A 鹿児島いずみ肉牛枝肉宣伝販売会
 - 2月 ● バレイショ集出荷選果場稼働（東支所）

- 平成6年度**
- 3月 ● 米ノ津給油所オープン
 - 農政連「いずみ支部」設立総会
 - 西目給油所オープン
 - 東バレイショ選果施設完成
 - 4月 ● 畑技術振興促進センター（アグリセンター）調印式、落成式
 - 集落座談会
 - 婦人部通常総会

1992



J A 鹿児島いずみ開業式（出水市内ホテル）

1993



第1回通常総代会
（出水市文化会館）

1994



農政連「いずみ支部」設立総会（脇本公民館）

- 第2回通常総代会
- 5月 ● オリエンタルユリ出発式
- 無人ヘリコプター導入式
- 6月 ● 記者現地研究会
- 青年部通常総会
- 肥育牛壮年部設立総会
- 7月 ● 農政協議会
- 総合展示会
- J A共済親と子のキャンプのつどい
- 8月 ● 鹿児島いずみ協同食品㈱開業
- 子豚契約部会設立総会
- 長島町農産加工センター調印式、落成式
- 11月 ● 各支所にて農業祭開催
- タケノコ部会設立総会
- 2月 ● 支所別代表者会
- 鹿児島いずみ畜産㈱開業

平成7年度

- 4月 ● 集落座談会
- 第3回通常総代会
- 婦人部通常総会
- 5月 ● 第2回農政連いずみ支部通常総会
- 出水地域農政企画会
- 青年部通常総会
- 6月 ● 農政協議会
- 7月 ● 総合展示会
- 10月 ● 阿久根給食サービス出発式
- 肉豚一貫経営部会設立総会
- ふれあい農園親子の集い（現在：アグリフェスティバル）
- 11月 ● 子豚・種豚生産者部会設立総会
- 各支所にて農業祭開催
- 畜産㈱S P F子豚供給センター開業式
- 出水市水稻共同防除協議会設立総会
- 12月 ● 水田農業確立生産者大会
- 1月 ● 米生産者大会
- 支所別代表者会

平成8年度

- 3月 ● 畜産振興大会
- 長島バレイショ選果場落成式
- 4月 ● 集落座談会
- 第4回通常総代会
- 女性部通常総会
- 5月 ● 第3回農政連いずみ支部通常総会
- イチゴ生産販売4億円突破記念大会
- 青年部通常総会
- 6月 ● 鹿児島いずみ畜産㈱阿久根農場開業
- 7月 ● 農政協議会
- 合併5周年記念総合展示会
- 8月 ● ヒラタケ培養センター、ヒラタケ栽培・包装施設開業
- 9月 ● 果実選果機稼働式
- 10月 ● アグリフェスティバル
- 11月 ● 合併5周年記念J Aゴルフ大会
- 合併5周年記念祭カントリーフェスタ
- 2月 ● 支所別代表者会

平成9年度

- 3月 ● J A鹿児島いずみ事業部制始まる
- 赤土バレイショ部会設立総会
- 4月 ● 稲作部会設立総会

1995



阿久根給食サービス始まる



果実選果機稼働式（果実選果場）

1996



合併5周年記念祭カントリーフェスタ
（出水市総合運動公園）

1997

- 集落座談会
- 第5回通常総代会
- 女性部通常総会
- 5月 ● 青年部通常総会
- 第4回農政連いずみ総支部通常総会
- 7月 ● 農政協議会
- 「長島地区赤土バレイショ」かごしまブランド産地指定記念大会
- 総合展示会
- 8月 ● 茶部会設立総会
- 9月 ● Aコープ事業のチェーンレギュラー化へ加入
- 全国和牛能力共進会（開催地：福島県）
- メロン部会設立総会
- 10月 ● アグリフェスティバル
- 11月 ● 各事業所にて農業祭開催
- JAゴルフ大会
- 2月 ● 事業所別代表者会

平成10年度

- 4月 ● 黒豚会設立総会
- JAファッションサロン
- 集落座談会
- 女性部通常総会
- 第6回通常総代会
- 5月 ● 青年部通常総会
- 第5回農政連いずみ総支部通常総会
- 6月 ● 果樹振興生産者大会
- 7月 ● 農政協議会
- 総合展示会
- 8月 ● 配送センター調印式
- 9月 ● ルミエールいずみ西部店開業
- 農機センター新体制スタート
- 10月 ● 購買配送センター出発式
- アグリフェスティバル
- 11月 ● 各事業所にて農業祭開催
- JAゴルフ大会
- 12月 ● 大川内給油所新装開業
- 2月 ● 事業所別代表者会
- 果樹青年部会設立総会

平成11年度

- 3月 ● 豆類部会設立総会
- 4月 ● 加温デコボン部会設立総会
- 集落座談会
- 第7回通常総代会
- 女性部通常総会
- 5月 ● 青年部通常総会
- 第6回農政連いずみ総支部通常総会
- 6月 ● 「出水のそらまめ」かごしまブランド産地指定記念大会
- 東町繁殖実験センター落成式
- 7月 ● 農政協議会
- 総合展示会
- 長島地区赤土バレイショ販売高 18 億円突破記念大会
- 10月 ● アグリフェスティバル
- 各事業所にて農業祭開催
- 11月 ● JAゴルフ大会
- バレイショ種子北海道から直送（初）
- 12月 ● 青色申告部会設立総会
- 1月 ● 2000 年問題対策会議
- 2月 ● 事業所別代表者会



「長島地区赤土バレイショ」かごしまブランド産地指定記念大会（長島町文化ホール）



JAファッションサロン（阿久根市内ホテル）

1998

1999



「出水のそらまめ」かごしまブランド産地指定記念大会（阿久根市内ホテル）

2000

- 平成12年度**
- 3月 ● 女性部通常総会
 - 5月 ● 集落座談会
 - 青年部通常総会
 - 第8回通常総代会
 - 6月 ● 第7回農政連いずみ総支部通常総会
 - 7月 ● 総合展示会
 - 8月 ● 訪問介護事業開所式
 - 10月 ● アグリフェスティバル
 - 11月 ● JAゴルフ大会
 - 各事業所にて農業祭開催
 - 12月 ● 有機センター稼働・落成式
 - 2月 ● 事業所別代表者会



訪問介護事業開所式
(JA高尾野事業所)

2001



有機センター稼働・落成式
(有機センター/出水市高尾野町江内)

- 平成13年度**
- 5月 ● 集落座談会
 - 第9回通常総代会
 - 6月 ● 女性部通常総会
 - 青年部通常総会
 - 第8回農政連いずみ総支部通常総会
 - 7月 ● 肉用牛振興協議会
 - 総合展示会
 - 8月 ● 農政協議会
 - 10月 ● 営農支援センター安全祈願祭
 - アグリフェスティバル
 - 園芸流通センター安全祈願祭
 - JAゴルフ大会
 - 「いずみ牛」安心・安全フェスタ
 - 11月 ● 各事業所にて農業祭開催
 - 12月 ● ルミエールいずみ斎場落成式
 - 1月 ● 管理センター安全祈願祭
 - 2月 ● 事業所別代表者会
 - レイシ部会(現在:ゴヤー部会)設立総会



「いずみ牛」安心・安全フェスタ
(阿久根市陸上競技場)

2002

- 平成14年度**
- 4月 ● 園芸流通・営農支援センター稼働
 - 園芸流通・営農支援センター稼働式
 - JA共済交通安全キャンペーン
 - 女性部通常総会
 - 5月 ● JA本所落成式
 - 集落座談会
 - 春季畜産共進会
 - 第10回通常総代会
 - 青年部通常総会
 - 7月 ● 管理センター稼働
 - 次期総合情報システム稼働
 - 「出水の実えんどう」かごしまブランド産地指定記念大会
 - 第9回農政連いずみ支部通常総会
 - 農産物直売所設立総会
 - JA女性部直売所「より道いずみ」オープン
 - 第11回総合展示会
 - 8月 ● 第3回JA畜舎環境整備コンクール
 - 第9回JA旗争奪ソフトボールスポーツ少年団大会
 - 9月 ● 秋季畜産共進会
 - 第21回JA年金友の会ゲートボール大会
 - 全国和牛能力共進会(開催地:岐阜県)
 - 10月 ● 第8回アグリフェスティバル
 - 第7回JAゴルフ大会
 - 11月 ● 第6回JA利用者年金友の会グラウンドゴルフ大会
 - 臨時総代会



JA本所落成式
(営農支援センター/出水市高尾野町)



「出水の実えんどう」かごしまブランド
産地指定記念大会 (JA本所)



JA女性部直売所「より道いずみ」
オープン (JA本所敷地内)

- J A鹿児島いずみ農業祭
- レイシ（ゴーヤー）販売2億円突破記念大会
- 12月 ● ルミエールあくね斎場落成式
- 1月 ● ルミエールたかおの斎場落成式
- 2月 ● 事業所別代表者会

- 平成15年度 3月 ● 資材センターオープン
- 4月 ● J A鹿児島いずみ農産物フェア
- 5月 ● 青年部通常総会
- 集落座談会
- J A共済交通安全キャンペーン
- 女性部通常総会
- 春季畜産共進会
- 第11回通常総代会
- 第2次長期経営戦略計画承認
- 6月 ● 第10回農政連いずみ総支部通常総会
- 7月 ● J A貸切バス運行開始
- 「出水の紅甘夏」かごしまブランド産地指定10周年記念大会
- 第12回総合展示会 より道いずみ1周年記念創業祭
- 農政協議会
- 8月 ● 果樹品目部会設立総会
- 第4回畜舎環境整備コンクール
- 第10回J A旗争奪ソフトボールスポーツ少年団大会
- 9月 ● 第22回J A利用者年金友の会ゲートボール大会
- 秋季畜産共進会
- 10月 ● J A植木市場移転オープン
- 第7回J A利用者年金友の会グラウンドゴルフ大会
- 第9回アグリフェスティバル
- 食の安心・安全システム推進本部設置
- 第8回J Aゴルフ大会
- 11月 ● 鹿児島県果樹振興大会（開催地：出水）
- 第1回J A利用者年金友の会作品コンクール
- J A鹿児島いずみ農業祭
- 12月 ● クレインハート(株)開業式
- 出水セルフSSオープン
- 2月 ● 事業所別代表者会

2003



J A鹿児島いずみ農業祭 (JA本所)

- 平成16年度 3月 ● 江内養豚農場開業式
- ブロッコリー部会設立総会
- J A鹿児島いずみ農産物フェア
- 4月 ● J A共済交通安全キャンペーン
- 女性部総会
- 5月 ● 新J Aオンラインシステムへ移行
- 事業所別座談会
- 第12回通常総代会
- 6月 ● 第11回農政連いずみ総支部通常総会
- 7月 ● 青年部通常総会
- 第13回総合展示会
- 8月 ● 農政協議会
- 第5回牛舎環境整備コンクール
- 第11回J A旗争奪ソフトボールスポーツ少年団大会
- 9月 ● 第23回J A利用者年金友の会ゲートボール大会
- 10月 ● 第8回J A利用者年金友の会グラウンドゴルフ大会
- 第10回アグリフェスティバル
- 第9回J Aゴルフ大会
- 11月 ● 第2回J A利用者年金友の会作品コンクール
- J A鹿児島いずみ農業祭

2004



第1回J A利用者年金友の会作品コンクール



J A鹿児島いずみ農産物フェア

2005

平成17年度

- 1月 ● 農機初荷式 (初)
- 臨時総代会
- 2月 ● 事業所別代表者会
- 3月 ● 東バレイショ選果場落成式
- 4月 ● J A 共済交通安全キャンペーン
- J A 鹿児島いずみパートナーの集い (初)
- 女性部通常総会
- 5月 ● 事業所別座談会
- 春季畜産共進会
- 第 13 回通常総代会
- 6月 ● 青年部通常総会
- 7月 ● 第 12 回農政連いずみ総支部通常総会
- 第 20 回鹿児島県牛削蹄競技大会 (開催地：出水)
- 第 14 回総合展示会
- 8月 ● 農政協議会
- 第 6 回畜舎環境整備コンクール
- 第 12 回 J A 旗争奪ソフトボールスポーツ少年団大会
- 9月 ● 第 24 回 J A 利用者年金友の会ゲートボール大会
- 10月 ● 鹿児島いずみ「華鶴和牛」出発式
- J A 鹿児島いずみ銘柄牛推進協議会設立総会
- 第 9 回 J A 利用者年金友の会グラウンドゴルフ大会
- 第 11 回アグリフェスティバル
- 第 10 回 J A ゴルフ大会
- 11月 ● 第 3 回 J A 利用者年金友の会作品コンクール
- J A 鹿児島いずみ農業祭
- 2月 ● 事業所別代表者会



鹿児島いずみ「華鶴和牛」出発式

2006

平成18年度

- 3月 ● 出水市指定金融機関開始式
- 長島町指定金融機関開始式
- 4月 ● J A 共済交通安全キャンペーン
- J A 鹿児島いずみパートナーの集い
- 青年部通常総会
- 女性部通常総会
- 繁殖実験センター規模拡大落成式
- 5月 ● 事業所別座談会
- 春季畜産共進会
- 第 14 回通常総代会
- 7月 ● 第 13 回農政連いずみ総支部通常総会
- 第 15 回総合展示会
- 8月 ● 折口セルフSS 開業式
- 農政協議会
- 第 7 回牛舎環境整備コンクール
- 第 13 回 J A 旗争奪ソフトボールスポーツ少年団大会
- 9月 ● 畜産振興大会
- 第 25 回 J A 利用者年金友の会ゲートボール大会
- 秋季畜産共進会
- 10月 ● 第 10 回 J A 利用者年金友の会グラウンドゴルフ大会
- 第 12 回アグリフェスティバル
- 第 11 回 J A ゴルフ大会
- 11月 ● 第 4 回年 J A 利用者年金友の会作品コンクール
- J A 鹿児島いずみ農業祭
- 12月 ● でん粉原料用甘しょ部会設立総会
- 2月 ● 事業所別代表者会



出水市指定金融機関開始式

2007

平成19年度

- 3月 ● 「長島地区赤土バレイショ」かごしまブランド産地指定 10 周年記念大会
- 4月 ● 阿久根市指定金融機関開始式

- 青年部通常総会
- パートナーの集い
- 女性部通常総会
- 5月 ● J A 共済交通安全キャンペーン
- 事業所別座談会
- 春季畜産共進会
- 第 15 回通常総代会
- 6月 ● 第 14 回農政連いずみ総支部通常総会
- 7月 ● 農業機械利用者会 (MCクラブ) 設立総会
- 西目セルフ S S オープン
- 第 16 回総合展示会
- 8月 ● 農政協議会
- 第 8 回畜舎環境整備コンクール
- 契約バレイショ生産 30 周年記念大会
- 第 14 回 J A 旗争奪ソフトボールスポーツ少年団大会
- 第 1 回 J A アグリキッズスクール開校
- 9月 ● 第 26 回 J A 利用者年金友の会ゲートボール大会
- 秋季畜産共進会
- 10月 ● 第 11 回 J A 利用者年金友の会グラウンドゴルフ大会
- 全国和牛能力共進会 (開催地: 鳥取県)
- 第 13 回アグリフェスティバル
- 第 12 回 J A ゴルフ大会
- 11月 ● 第 5 回 J A 利用年金友の会作品コンクール
- 合併 15 周年記念 J A 鹿児島いずみ農業祭
- 1月 ● アグリキッズスクール第 1 期生卒業式
- 2月 ● 事業所別代表者会
- 2月 ● ルミエールながしま斎場開業式

平成20年度

- 3月 ● デコボン、甘夏等の新型選果機落成式
- 4月 ● パートナーの集い
- J A 共済交通安全キャンペーン
- 女性部通常総会
- 5月 ● 事業所別座談会
- 第 16 回通常総代会
- 春季畜産共進会
- 6月 ● 青年部通常総会
- 7月 ● 第 15 回農政連いずみ総支部通常総会
- 米ノ津セルフ S S オープン
- 第 17 回総合展示会
- 8月 ● 第 9 回畜舎環境整備コンクール
- 第 2 回 J A アグリキッズスクール開校
- 第 15 回 J A 旗争奪ソフトボールスポーツ少年団大会
- 9月 ● 秋季畜産共進会
- 第 27 回 J A 利用者年金友の会ゲートボール大会
- 10月 ● 第 12 回 J A 利用者年金友の会グラウンドゴルフ大会
- 第 14 回アグリフェスティバル
- 第 13 回 J A ゴルフ大会
- 11月 ● 第 6 回 J A 利用者年金友の会作品コンクール
- J A 鹿児島いずみ農業祭
- 1月 ● アグリキッズスクール第 2 期生卒業式
- 2月 ● 農政協議会
- 事業所別代表者会
- アンパンマン交通安全キャラバン

平成21年度

- 4月 ● パートナーの集い
- 女性部通常総会
- J A 共済交通安全キャンペーン



第 1 回 J A アグリキッズスクール開校

2008



デコボン、甘夏等の新型選果機落成式



米ノ津セルフ S S オープン

2009

- 青年部通常総会
- 5月 ● 事業所別座談会
- 第17回通常総代会
- 春季畜産共進会
- 介護福祉センター落成式
- 6月 ● 介護福祉センター開業
- 7月 ● 第16回農政連いずみ総支部通常総会
- 第18回総合展示会
- 8月 ● 第10回畜舎環境整備コンクール
- 第3回JAアグリキッズスクール開校
- 第16回JA旗争奪ソフトボールスポーツ少年団大会
- 9月 ● 営農塾開講式
- 秋季畜産共進会
- 第28回JA利用者年金友の会ゲートボール大会
- 10月 ● 第15回アグリフェスティバル
- 第13回JA利用者年金友の会グラウンドゴルフ大会
- 高尾野事業所新築開業式
- 第14回JAゴルフ大会
- 11月 ● 第1回JA利用者年金友の会ゴルフ大会
- 第55回全国カンキツ研究大会（開催地：出水市）
- 第7回JA利用者年金友の会作品コンクール
- JA鹿児島いずみ農業祭
- 1月 ● シンガポール・マカオ・タイ向け牛肉輸出第一便出発式
- アグリキッズスクール第3期生卒業式
- 2月 ● 事業所別代表者会
- 営農塾閉講式



介護福祉センター開業



シンガポール・マカオ・タイ向け牛肉輸出第一便出発式

2010

平成22年度

- 4月 ● パートナーの集い
- 女性部通常総会
- JA共済交通安全キャンペーン
- 青年部通常総会
- 5月 ● 口蹄疫感染防止のため国道通行車の消毒
- 第18回通常総代会
- 6月 ● 第17回農政連いずみ総支部通常総会
- 8月 ● 営農塾開講式
- 第4回JAアグリキッズスクール開校
- 第17回JA旗争奪ソフトボールスポーツ少年団大会
- 9月 ● 出水地区新規就農者支援対策事業研修生開講式
- 第29回JA利用者年金友の会ゲートボール大会
- 第19回総合展示会
- 10月 ● 第14回JA利用者年金友の会グラウンドゴルフ大会
- ルミエールみかさ斎場落成式
- ルミエールみかさ斎場開業
- 長島地区赤土バレイショ販売金額 20 億円突破大会
- 11月 ● T P P 交渉反対集会
- 畜産振興大会、牛・豚肉の試食販売会
- 1月 ● アグリキッズスクール第4期生卒業式
- 2月 ● 事業所別代表者会
- 独身男女交流イベント「らぶすまいる 2011」
- 営農塾閉講式



長島地区赤土バレイショ販売金額 20 億円突破大会（長島文化ホール）

2011

平成23年度

- 4月 ● 香港向け牛肉輸出第一便出発式
- 女性部通常総会
- 青年部通常総会
- 5月 ● 東日本大震災支援出発式
- 事業所別代表者会
- JA共済交通安全キャンペーン

- 第19回通常総代会
- 春季畜産共進会
- 6月 ● 第2回JA利用者年金友の会ゴルフ大会
- 7月 ● 第18回農政連いずみ総支部通常総会
- 第20回総合展示会
- 8月 ● 営農塾開講式
- 第5回JAアグリキッズスクール入学式
- 第18回JA旗争奪ソフトボールスポーツ少年団大会
- 新規就農者支援対策事業研修生修了式、開講式
- 9月 ● 第30回JA利用者年金友の会ゲートボール大会
- 秋季畜産共進会
- 10月 ● 第15回JA利用者年金友の会グラウンドゴルフ大会
- 第16回アグリフェスティバル
- T P P 参加阻止県民総決起大会
- 第15回JAゴルフ大会
- 11月 ● 第8回JA利用者年金友の会作品コンクール
- 米ノ津事業所新築開業式
- オクラ部会設立総会
- より道いずみリニューアルオープン
- JA鹿児島いずみ農業祭
- 12月 ● フレッシュファーム米ノ津店オープン
- 1月 ● アグリキッズスクール第5期生卒業式
- 2月 ● 第17回マスコミ農業・農村研究会
- 事業所別代表者会
- 営農塾閉校式

平成24年度

- 3月 ● 長島バレイショ選果場の選果機更新
- 4月 ● 青年部通常総会
- 5月 ● 第20回通常総代会
- 6月 ● 第3回JA利用者年金友の会ゴルフ大会
- 7月 ● 「JA共済アンパンマンこどもくらぶ」開始
- 8月 ● 第19回JA旗争奪ソフトボールスポーツ少年団大会
- 9月 ● 第17回アグリフェスティバル
- 12月 ● 紅甘夏ドレッシング製造方法等の譲渡式
- 2月 ● 事業所別代表者会

平成25年度

- 3月 ● パートナーの集い
- 4月 ● 交通安全キャンペーン
- 5月 ● 第21回通常総代会
- 7月 ● 第20回農政連いずみ総支部通常総会
- 独身男女交流イベント「LOVE SMILE 2013」
- 8月 ● 第20回JA旗争奪ソフトボールスポーツ少年団大会
- 10月 ● 総合ポイント制度（JADDOカード）稼働
- 11月 ● JA鹿児島いずみ農業祭
- 1月 ● デコボン大将季振興決起大会
- 2月 ● 事業所別代表者会

平成26年度

- 3月 ● ミノトマト選果場稼働
- 4月 ● 女性部通常総会
- 青年部通常総会
- 5月 ● 事業所別代表者会
- 5月 ● 第22回通常総代会
- 春季畜産共進会
- 6月 ● 第5回JA利用者年金友の会ゴルフ大会
- 7月 ● 第21回農政連いずみ総支部通常総会
- 第23回総合展示会
- 8月 ● 営農塾開講式



より道いずみリニューアルオープン

2012



アンパンマンこどもくらぶ

2013



総合ポイント制度（JADDOカード）稼働

2014

- 10月 ● 第 18 回 J Aゴルフ大会
 - 11月 ● 第 11 回 J A利用者年金友の会作品コンクール
 - J A鹿児島いずみ農業祭
 - 2月 ● 事業所別代表者会
- 平成27年度**
- 4月 ● 女性部通常総会
 - 青年部通常総会
 - 5月 ● 事業所別代表者会
 - 第 23 回通常総代会
 - 春季畜産共進会
 - 6月 ● 第 6 回 J A利用者年金友の会ゴルフ大会
 - 契約加工用かんしょ部会設立総会
 - 7月 ● 第 24 回総合展示会
 - 第 22 回農政連いずみ総支部通常総会
 - 8月 ● 新長島農機センター稼働
 - 9月 ● 秋季畜産共進会
 - 10月 ● 第 20 回アグリフェスティバル
 - 11月 ● J A鹿児島いずみ農業祭
 - 1月 ● 初時き祭
 - 2月 ● 農政協議会

2015



新長島農機センター稼働

2016

- 平成28年度**
- 4月 ● 園芸農産事業部営業課新設
 - パートナーの集い
 - 5月 ● 事業所別代表者会
 - 第 24 回通常総代会
 - 6月 ● 第 23 回農政連いずみ総支部通常総会
 - 7月 ● 赤土バレイショ部会発足 20 周年記念大会
 - 新規就農者支援対策事業開講式
 - 紅甘夏販売額 6 億円突破記念大会
 - 8月 ● 第 23 回 J A旗争奪ソフトボールスポーツ少年団大会
 - 9月 ● 秋季畜産共進会
 - 10月 ● マスコットキャラクター「いづるくん」誕生
 - 第 20 回 J Aゴルフ大会
 - 11月 ● J A鹿児島いずみ農業祭
 - 1月 ● 農機初荷式
 - 2月 ● 農政協議会



マスコットキャラクター「いづるくん」誕生

2017

- 平成29年度**
- 3月 ● 総務省消防庁消防団協力事業所表示証伝達式
 - 4月 ● パートナーの集い
 - 母子手帳ケース寄贈活動
 - 5月 ● 第 25 回通常総代会
 - 7月 ● 第 24 回農政連いずみ総支部通常総会
 - 新規就農者支援対策事業 修了式並びに開講式
 - 8月 ● 第 24 回 J A旗争奪ソフトボールスポーツ少年団大会
 - 9月 ● 第 4 回 J Aバンク鹿児島年金友の会ゴルフ大会表彰伝達式
 - 10月 ● J A鹿児島いずみ産直フェア
 - 11月 ● 第 14 回 J A利用者年金友の会作品コンクール
 - J A鹿児島いずみ農業祭
 - 1月 ● 農機初荷式
 - 初時き祭
 - 2月 ● イチゴ試食宣伝販売会

2018



いづる館オープン

- 30年度**
- 3月 ● A マート平尾店リニューアルオープン
 - 4月 ● 資材センター「いづる館」リニューアルオープン
 - 5月 ● 事業所別代表者会
 - 第 26 回通常総代会

- 7月 ● 第25回農政連いずみ総支部通常総会
- にじいろキッズフェスティバル(初)
- 7月 ● 新規就農者支援対策事業 修了式並びに開講式
- 8月 ● 第25回JA旗争奪ソフトボールスポーツ少年団大会
- 9月 ● 秋季畜産共進会
- 10月 ● 第22回JAゴルフ大会
- 11月 ● 第15回JA利用者年金友の会作品コンクール
- JA鹿児島いずみ農業祭
- 1月 ● JA鹿児島いずみ奨学金「いづるくん奨学金」創設
- 2月 ● 事業所別代表者会



いづるくん奨学金

2019

平成31・令和元年度

- 3月 ● 「大将季」かごしまブランド団体認定
- 4月 ● 営農支援部新設
- 東繁殖牛1000頭達成祝賀会
- JA鹿児島いずみフェア
- 5月 ● 事業所別代表者会
- 第27回通常総代会



大将季の鹿児島ブランド団体認定



外国人技能実習生の受入をスタート

- 6月 ● 第26回農政連いずみ総支部通常総会
- 7月 ● 新規就農者支援対策事業 修了式並びに開講式
- 8月 ● 外国人技能実習生の受入開始
- 10月 ● 第23回JAゴルフ大会
- 11月 ● JA鹿児島いずみ農業祭
- 1月 ● 農機初荷式
- 初蒔き祭
- 2月 ● 農政協議会



新果実選果場

2020

令和2年度

- 5月 ● 第28回通常総代会
- 農業経営開始
- 6月 ● 第27回農政連いずみ総支部通常総会
- 7月 ● 新規就農者支援対策事業 修了式並びに開講式
- 8月 ● 購買店舗コンクール
- 第27回JA旗争奪ソフトボールスポーツ少年団大会
- 10月 ● 母子手帳ケース寄贈活動
- 11月 ● 新果実選果場稼働
- 1月 ● 農機初荷式
- 初蒔き祭
- 2月 ● 外国人技能実習生2期生の受入



「いづるくん奨学金」奨学生就農激励会

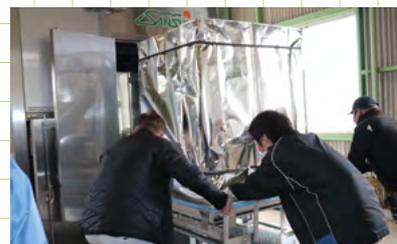
2021

令和3年度

- 3月 ● 「いづるくん奨学金」奨学生就農激励会
- 4月 ● 移動購買車「いづるくん号」始動
- 5月 ● 第29回通常総代会
- 6月 ● 第28回農政連いずみ総支部通常総会
- 長島地区赤土バレイショ販売額30億円突破
- 7月 ● 第29回総合展示会
- 新規就農者支援対策事業 修了式並びに開講式
- 8月 ● 購買店舗コンクール
- 営農塾開講
- 12月 ● 金融窓口コンクール
- 1月 ● 協同組合(JA)講座開設
- 2月 ● 基腐病用蒸熱処理装置稼働
- 鹿児島いずみ畜産豚舎改修・建て替え完了



移動購買車「いづるくん号」始動



基腐病用蒸熱処理装置稼働

2022



事業活動と施設

- ・各事業部の紹介
- ・地域の農業振興と
ふれあい活動
- ・施設、各事業所の紹介

管理本部

監査室

監査部門は、組織上独立した体制となっており、経営全般にわたる管理及び各部門の業務の遂行状況を、内部管理態勢の適切性と有効性の観点から検証・評価し、改善事項の勧告などを通じて業務の適切性の維持・改善につとめています。

業務監査として、全部署年1回以上の内部監査の実施と現金・重要用紙等無通告実査を行う

ほか、重点項目・外部確認・オンサイトモニタリング等を実施し不祥事未然防止に取り組んでいます。

また、監事会の事務局として円滑な運営を補助し、監事監査及び検査・外部監査に対して効率的な監査ができるよう補助的な業務も行っています。

総務部

総務部は、企画広報課、総務課、コンプライアンス課、人事教育課の4課により構成されています。

企画広報課は、JAと農業を広くアピールするための広報業務として、組合員・地域住民向け広報紙「ほほえみ」と役員向けの内報紙「JAM」を毎月1回発行しています。また、中長期経営計画の立案・策定、JA施設の計画・整備、農業祭・アグリキッズスクールなどのイベントや青年部活動と農政活動の事務局等の業務も行っています。

総務課では、組合員の加入脱退や出資金など組合員管理に関することや、総代会・理事会など重要会議の開催事務局を担当しています。また、事業計画に基づく予算統制や、経理、決算、法人税申告などの会計税務、土地・建物・車両といった固定資産管理などの業務を行っています。

コンプライアンス課は、職員の階層別研修会と外部講師による役員研修会を実施し、コンプライアンス態勢の充実、また、不祥事未然防止対策の強化に取り組んでいます。

人事教育課では、人事・福利・厚生・教育など職員に関する業務を行っています。なかでも、人材育成として、職員教育計画に沿った職員教

育として新入職員教育から始まる階層別の教育訓練を行い、職員の資質向上・モチベーションアップを図り、職場の活性化に向けて取り組んでいます。



総代会



広報紙「ほほえみ」・内報紙「JAM」

金融共済事業本部

債権対策部・審査室

債権対策部では、財務の健全性を確保し信頼性を高めるために、債権対策幹事会・委員会を通して不良債権の削減対策や資産査定を行っています。

また、不良債権の未然防止として、各事業部と連携をとりながら経営改善指導や運転資金の

確保を行っています。

資産査定においては、適正な引当金の実施や金融再生法に伴う不良債権開示債権の圧縮を進めています。

債権対策部は審査室を兼務しており、顧客の資金ニーズに応えるため、迅速かつ適正な貸付審査につとめています。

金融事業部

金融事業部は金融推進課と融資管理課で構成され、各事業所の金融共済課と連携し、「農業・暮らし・地域とともに邁進するJAバンク」を基本目標に、近年では、JAバンクアプリや個人ネットバンク、法人ネットバンク、ローンWEB受付など利便性の高い非対面チャネルを積極的に提案し業務を行っています。

各窓口では、貯金の受払や為替業務、公金・公共料金の納付、各種ローンの相談・受付等のほか、出水市、阿久根市、長島町の指定金融機関として公金業務もを行っています。

金融推進課では、各事業所と同様の窓口サービスはもとより、金融業務のとりまとめやバックアップを行っています。そのほか、各事業所の年金サポーターと共に年金友の会イベントのサポートや、会員拡大に向けて各種キャンペーン等も実施しています。



信用事業推進大会

融資管理課は、組合員・利用者のライフプランサポートの取組みとして、住宅やマイカーローンの定期的なキャンペーンの実施や住宅新築を誕生日ととらえたバースデー訪問を実施してきました。また、農業生産に多大な影響を与えた災害等に対しニーズに適応した資金の創設や、金利・保証料の助成を行い農業者の経営安定・成長に向けた経営課題の解決に取り組んでいます。



金融窓口



窓口コンクール

共済事業部

共済事業部は、「地域とともに、農とくらしの未来を支える」JA共済」をキャッチフレーズに、多様化する利用者ニーズに対応すべく「ひと・いえ・くるま」の総合保障を取り扱っています。

また、福祉活動の一環として交通安全キャンペーンの実施や、行政などへの交通事故防止グッズの無償提供など交通事故を未然に防ぐような取り組みも行っています。

事業部は、普及推進課、共済事務課、自動車査定課の3課で構成されています。

普及推進課では、生命・建物共済と合わせて医療・がん・年金・自動車・自賠責などの共済を積極的に提案し、組合員・地域住民の総合保障を確立できるようつとめています。

また、専門的な知識を習得し、共済の普及推進を中心とした恒常推進体制を平成5年5月にLA（ライフアドバイザー）10人でスタートさせ、令和4年2月末現在では、20人体制で活動しています。

共済事務課では、共済契約の締結や支払い等を含めた保全事務を正確・迅速に行っています。



共済代理店の集い



春の交通安全キャンペーン

自動車査定課では、交通事故の受付・事故処理業務を行っており、迅速・丁寧な対応をすることで、利用者の満足度向上につとめています。



アンパンマンこどもくらぶ

経済事業本部

生活事業部

生活事業部は生活燃料課、農業機械課、福祉課で、日頃の暮らしの中で必要となる商品やサービスを提供しています。

生活燃料課では、生活資材事業、給油事業、ガス事業、Aマート事業、また、健康管理活動や女性部の事務局としての業務も行っています。

生活資材事業では、シロアリ無料点検や地元果実を使ったジュシーの販売などを行っています。

給油事業では、セルフSS4カ所、フルサービスSS4カ所を運営し「組合員給油カード」割引を実施しながら低価格での油類販売につとめています。

ガス事業では、利用者との「ふれあい活動」による保安点検活動を充実させ、安心・安全なガス燃料の利用を促進しています。

Aマート事業では、定期的な特売を開催する



総合展示会



田植え機点検会



いづるくん号始動



介護センター 敬老会

など地域の方々に愛される店づくりを心掛けています。また、令和3年4月から運用開始した移動購買車「いづるくん号」は、買い物難民を生み出さないよう販売拠点を4か所設け巡回しています。

健康管理活動では、行政や厚生連と連携した巡回検診や、人間ドックの受診啓発に取り組んでいます。また、令和3年11月増床リニューアルオープンした農産物直売所「より道いずみ」を女性部と一体となって運営し、新鮮で安全な野菜・果実の販売につとめています。

農業機械課では、修理・点検作業を充実させながら扱い易い農機具や、省労力化に向けた高機能農機具の提案を行うとともに、安全講習会を実施し農機具事故の防止活動にも取り組んでいます。

福祉課では、利用者が安心して快適な時間と空間を過ごしていただけるよう衛生環境に十分配慮しながら、老人ホームやデイサービスなどの介護サービスを提供しています。

園芸農産事業部

園芸農産事業部は営農支援センターを拠点に、園芸指導課・販売経理課・果実課・資材課・営業課・アグリセンターで構成され、地域の農業振興につとめています。

平成26年にミニトマト選果場を新設し、30年には商品の充実を図り資材センター「いづる館」をオープンし利便性の向上に取り組んでいます。また、平成28年には営業課を新たに設置し農業者の所得向上を目指しています。さらに、令和2年には果樹生産振興を進めるため、本所に新果実選果場を建設しました。

1. 園芸指導部門

地域農業の生産基盤維持・確保を図る為に新たな担い手確保対策として、営農塾の開催や新規就農者支援対策事業を通じて研修生の栽培指導や就農に向けたサポートを行っています。

生産指導に関しては、講習会、現地検討会による集合指導を基本にしながら、こまめな巡回指導を心がけています。

また、農家所得向上に向けて品目毎の生産部会を中心とした栽培面積の確保や品質向上に繋げる取り組みを行っています。さらに、食の安

心・安全への取り組みとして、すべての品目において生産履歴記帳をすすめブランド品目を中心に9品目の「かごしま農林水産物認証」を取得し産地の振興を図っています。

2. 果実部門

出水地区は、鹿児島県内でも最大の果樹産地であり、JAへの出荷量としては、県内トップの取扱量となっています。特に主力品目である甘夏類、不知火、温州みかんについては、優良品種への転換による経営の安定化をはかり、次世代につなぐ産地づくりにつとめています。

なかでも、紅甘夏、大将季については、永年にわたる安心・安全への取り組みが高く評価され、「かごしまブランド」や「かごしまの農林水産物認証」の認定を受け、出荷量は年々順調に増加してきています。

このようななか、令和2年度に稼働した新果実選果場を軸に、出荷量の拡大と安定した品質の果実をいち早く消費者へ届け、さらなる「JA鹿児島いづみ産果実」の知名度向上を目指しています。

3. 生産資材・アグリセンター部門

生産資材部門では、豊富な品揃えと、年末年始を除く毎日営業が特徴の資材センター「いづる館」をはじめとする購買店舗を運営し、組合員の利便性向上に努めています。

また、組合員の生産コストを軽減するために、予約注文の推進と取扱量の拡大に取り組むとともに、特別割引や資材センター自己引き取り値引きを、平成30年の「いづる館」開業以来実施しています。

アグリセンターでは、水稻育苗や野菜苗を中心に健全苗の生産と安定供



営農指導員による巡回



加温大将季鉢入れ式



小学校へ出前授業

給に努めています。また、関係部署と連携し、新規就農を目指す研修生の受入を行い露地や施設栽培の実践を通して、将来の地域の担い手となる人材の育成も行っています。

4. 販売経理部門

販売部門では、「農業者の所得増大」を目的として、販売先とのWEB会議等を定期的開催し、産地情報の発信や情報交換を通じ、有利販売につとめています。

また、選果施設機能の充実を図るため平成26年に新ミニトマト選果場の建設や各施設の計画的な改修をすすめるとともに、出荷資材や輸送体制

の見直しによるコスト削減に取り組んでいます。

経理部門については、品目ごとに業務マニュアルを作成し、関係部署と連携しながら、より迅速かつ正確な精算業務に取り組んでいます。

5. 営業部門

平成28年に新設された営業課では、農家の所得向上を目的としてインターネット販売、ふるさと納税返品、契約取引などの直販事業に取り組んでいます。

また、加工品の6次産業化や海外輸出にも取り組み、農産物フェアの開催を通じてJAいずみ産のPR活動も積極的にすすめています。



種子バレイショ荷揚げ

営農支援部

管内における農業者の高齢化や担い手不足、農作業労働力不足が深刻化する中、営農支援部はこれらの課題に対処する専門部署として平成31年度に新設されました。主な業務としては、①有料職業紹介事業や外国人請負作業による労働力補完事業②新規就農者支援事業やJA農業経営を柱とした「地域農業の受け皿」づくりに取り組んでいます。



バレイショ掘り取り機 導入



ベトナム人技能実習生

外国人技能実習生による請負方式は、県内でも当JAが初めて導入した仕組みで、令和元年8月にベトナム人技能実習生5名、請負契約農家40名でスタートしました。現在では、技能実習生3名と特定技能7名（技能実習修了生含む）の他に、繁忙期に限って短期雇用する外国人材（8名）を加え、契約農家は164先、請負面積は240haとなりました。

また、労働力不足への対応として、青果用バレイショ乗用収穫機などの省力化機械の導入や

分解マルチ、一発型肥料の活用にも取り組んでいます。

さらに、遊休農地等を活用した農業経営では、生産者の一員として、マメ類・バレイショ・甘藷等の野菜栽培（3ha）や紅甘夏等の果樹栽培（1.5ha）に取り組んでいます。

新規就農者支援対策事業では、将来農業で自立を目指す方を育成するため、一定期間研修生として受入れ、農業担い手を育成しています。これまで24名の研修生を受入れ、当JAアグリセンターにおいて施設野菜栽培等の研修に取り組んでいます。



新規就農者支援事業

畜産事業本部

畜産事業部

畜産事業部は、畜産業務課、畜産指導1課（肥育牛）、畜産指導2課（繁殖牛、養豚、繁殖実験センター）、有機センターで構成されています。

“かごしまブランド”「鹿児島黒牛・かごしま黒豚」並びに地域ブランド「鹿児島いずみ華鶴和牛」や茶美豚・SPF豚を生産、おいしく・安心・安全な食肉の供給に畜産農家と一緒に取り組んでいるほか、畜産資材の供給や土地循環型農業のための有機センターの運営等、多岐に渡る業務を行っています。

畜産業務課では、企画・経営管理・生産資材の供給など畜産農家を側面からサポートしています。

畜産指導1課では、農家の経営指導や研修会の開催、肉牛の素牛導入に専任の担当者が県内外へ出向いて購入してきます。また、農家が出荷した肉牛の枝肉について相対取引や枝肉共進会等を開催し、販売力の強化につとめています。

畜産指導2課では、子牛の登記（血統書）や登録、品評会や子牛市場を開催しています。また長島町に直営牧場があり、生産飼育した子牛を管内の肥育・生産農家に供給しています。

ほかにも、銘柄確立に向けて、県域での枝肉共進会に留まらず九州、全国の共進会での上位入賞を目指して営農指導に取り組んでいます。

有機センターでは、管内の畜産農家から原料を受け入れ、良質な堆肥に仕上げ販売しています。

また、海外で発生している伝染病の侵入が危惧されますので、防疫対策として本所出入口の消毒が毎朝の日課となっています。



全共出水地区第1次予選会



枝肉共励会



子牛セリ市

地域の農業振興とふれあい活動

J A 鹿児島いずみは、地域の農業振興への取り組みに力を入れています。平成 21 年から始まった「営農塾」では、実習を踏まえた野菜作りや、土壌の構造・改良資材など土づくりの知識や肥料の種類など、年に 10 回程度、多岐に渡る内容を学習します。



営農塾



新規就農支援事業

また、平成 22 年から始まった「出水地区新規就農者支援対策事業」では、農業者の高齢化が進むなか、県や行政と連携しながら農業経営の担い手育成を目的に農業に対する固い意志や意欲のある若手就農希望者を積極的に支援しています。

また、基本理念にも掲げているように地域とのふれあいも大切にしています。活動としては、



にじいろキッズ



農業祭

子どもたちを対象にした食農教育や農業祭、スポーツ大会や訪問活動など様々なものがあります。

その中でも、平成19年から始まった食農教育「アグリキッズスクール」では、小学生に食べ物を育て収穫する喜び、食べ物を大切に作る心、農業の大変さや楽しさを知ってもらいたいと実施しており、JA青年部を中心にJA女性部の協力を得ながら年々活動が充実してきています。

管内の小学生、4～6年生を対象に開校し、子どもたちだけでなく保護者も活動に参加できるようなカリキュラムを実施しています。

これまでのスクールでは、ニンジン、白菜、キャベツ、ブロッコリー、カボチャ、パレショなどたくさんの種類の野菜を栽培してきたほか、アイスクリームやバームクーヘンなどのお菓子作り、トラクタの試乗体験や餅つきなど普段体験できないような様々な活動を行ってきました。

また、事業所ごとに開催していた「農業まつり」。平成9年には合併5周年記念として「カント

リーフェスタ」という名称で、初めて全事業所一体となって行いました。その後、平成14年に合併10周年の区切りとして、統一的なイベントとなり「農業祭^{のうぎょうさい}」という名称に変わりました。

現在では、農作物などの大地の恵みに感謝するJAのお祭りとして定着しており、安心・安全・新鮮な農畜産物の販売のほか、子どもからお年寄りまで楽しめる屋外ステージなど様々なイベントで、会場は終日賑わいます。

そのほか、平成8年から始まったゴルフ大会。毎回、2日間で300人を超える多くの組合員・地域住民が参加し、交流を深めながら汗を流しています。



農業祭での農産品販売

本所施設・各事業所の紹介



建築：平成 14 年 構造：鉄骨平屋建て 床面積：2,000 m²

高度情報化社会に対応するため、地域内外の情報を一元的に収集・加工し、各種営農情報システムとしてパソコンやFAXにより生産者へリアルタイムに情報提供するとともに、これらの情報を活用して各種研修を行うことができる農業経営者育成の情報化拠点施設として、平成 14 年に整備されました。



建築：平成 14 年 構造：鉄骨一部 2 階建て 床面積：7,207 m²

競争力のある地域農産物の生産推進、生産基盤の整備と地域農業のシステム化を図るため、ソラマメ、実エンドウ、カボチャなどの選果機やイチゴの検査ライン、予冷設備などを持つ集出荷貯蔵施設として、平成 14 年に整備されました。



③資材センター いづる館

建築：平成 15 年 構造：鉄骨平屋建て 床面積：1,874 m²

資材店舗・配送センターの物流機能の両面を持つ購買事業の総合センターとして、平成 15 年に整備され、平成 30 年 4 月にリニューアルオープンされました。肥料・農薬・飼料・生産資材を豊富に品揃え、販売しています。



④管理センター

建築：平成 15 年 構造：鉄骨平屋建て 床面積：1,630 m²

営農を総合的に支援する金融・共済部門と管理部門の拠点施設として、平成 15 年に整備されました。



⑤介護センター

老人ホーム 建築：平成 21 年 構造：木造平屋建て 床面積：427 m²
 デイサービス 建築：平成 21 年 構造：鉄骨平屋建て 床面積：309 m²

「組合員や地域住民が住み慣れた場所で安心して暮らせる施設がほしい」との声から平成 21 年に整備されました。

有料老人ホームは、全室トイレ付の個室となっており、共同の浴室・リビング・食堂を備えています。

通所介護事業所（デイサービス）は、厨房・大小一つずつの浴室・広々としたデイルーム兼食堂と機能回復訓練室・静養室を備えており、10 人乗りの送迎車を 2 台保有しています。



⑥農産物直売所 より道いずみ

建築：平成 23 年 構造：木造平屋建て 床面積：132 m²

JA 女性部の店「農産物直売所より道いずみ」は平成 14 年に営業を開始し、令和 3 年に売り場面積拡大や利便性向上のため、リニューアルオープンしました。

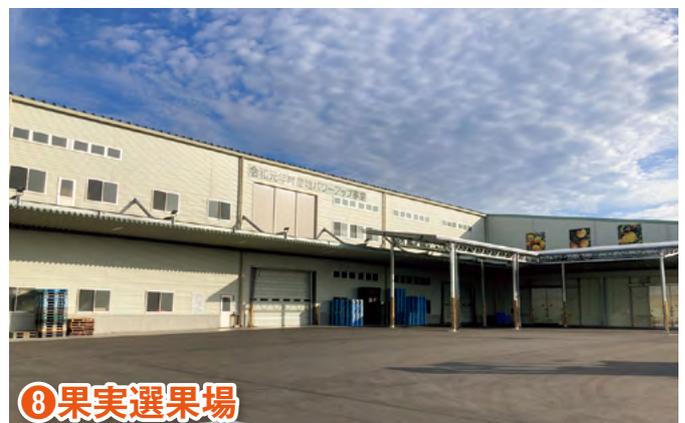
店内には新鮮な野菜など地元農産物のほか、手作り惣菜やお弁当といったお客様のニーズに合わせた様々な商品が並んでいます。また、毎月 17 日にはイベントが開催され、たくさんのお客様でにぎわいます。



⑦ミニトマト選果場

建築：平成 26 年 構造：鉄骨一部 2 階建 床面積：1,198 m²

旧選果場の老朽化が進んでいたため、選果能力の低下を招いていたことから、生産量の拡大に伴う安定出荷と有利販売のために平成 26 年に整備されました。



⑧果実選果場

建築：令和 2 年 構造：鉄骨造 2 階建 床面積：4,688 m²

鹿児島県内の最大果樹産地として、また、産地の維持・発展のため、選果機的能力及び精度の向上で消費者や量販店のニーズに応える必要があることから、紅甘夏・大将季・温州みかん等の集出荷貯蔵施設として令和 2 年に整備されました。



〒 899-0207
 出水市中央町 1120
 T E L (0996) 62-1531
 F A X (0996) 62-2774

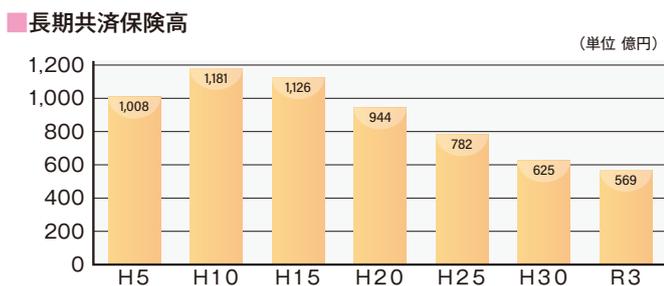
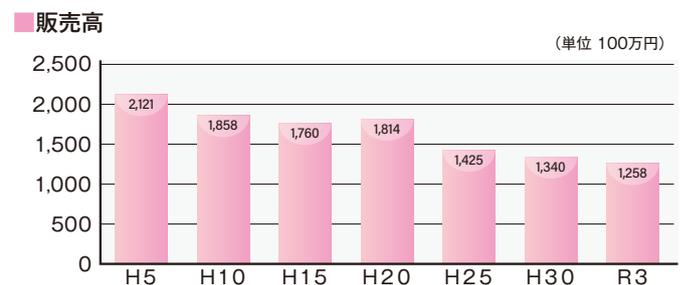
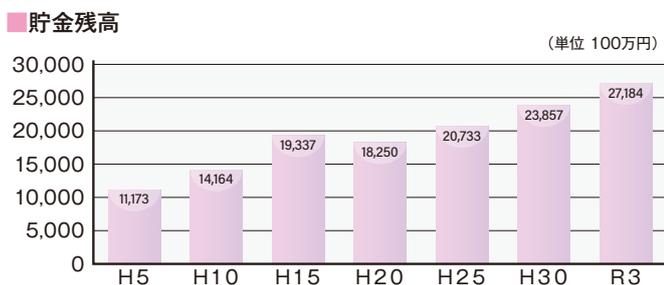
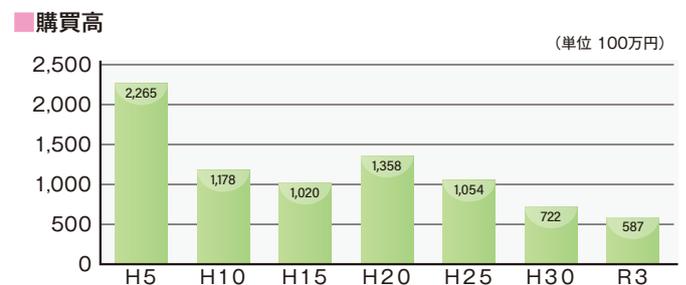
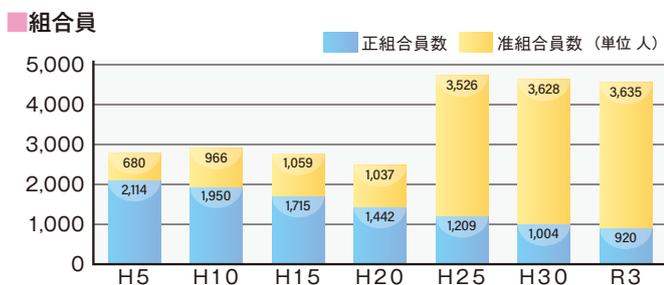
出水事業所

出水事業所の建物は、昭和 51 年に建築、鉄筋コンクリート造 2 階建て、床面積 998.7㎡です。事業所の近くには、県道 373 号線を挟んで出水セルフ給油所やルミエールいずみ斎場があります。

【管内における J A の施設】

- 大川内出張所
- 大川内給油所
- 出水セルフ給油所
- 製茶工場
- ライスセンター
- 有機センター
- ルミエールいずみ斎場
- 養豚センター

出水事業所主要実績





〒 899-0131
 出水市明神町 244
 T E L (0996) 67-2025
 F A X (0996) 67-1020

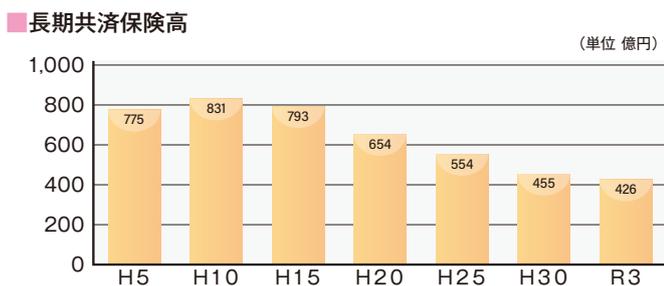
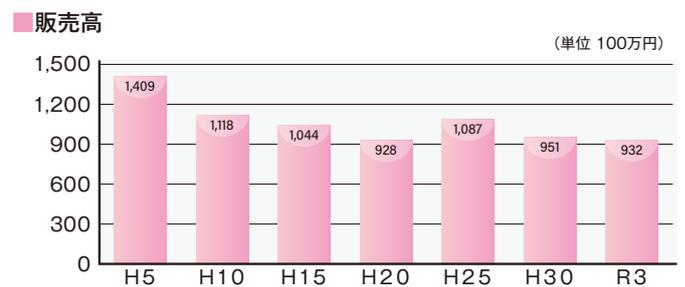
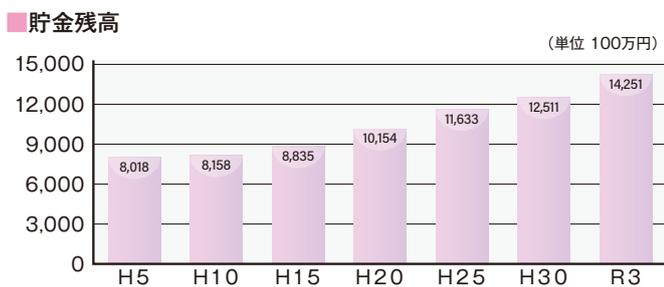
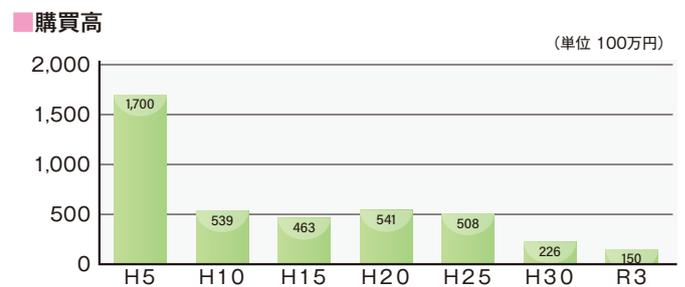
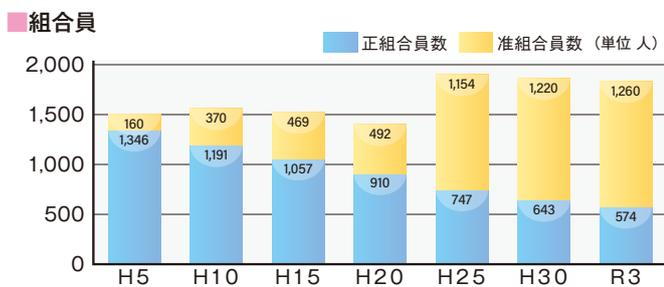
米ノ津事業所

米ノ津事業所の建物は、平成 24 年に建築、鉄骨造平屋建て、床面積 298.62㎡です。県境の国道 3 号線沿いにある事業所近くには、ルミエールこめのつ斎場のほかフレッシュファーム米ノ津店などがあります。

【管内における J A の施設】

- 米ノ津セルフ給油所
- ライスセンター
- ルミエールこめのつ斎場

米ノ津事業所主要実績





〒 899-0402
 出水市高尾野町柴引 112
 T E L (0996) 82-1131
 F A X (0996) 82-3938

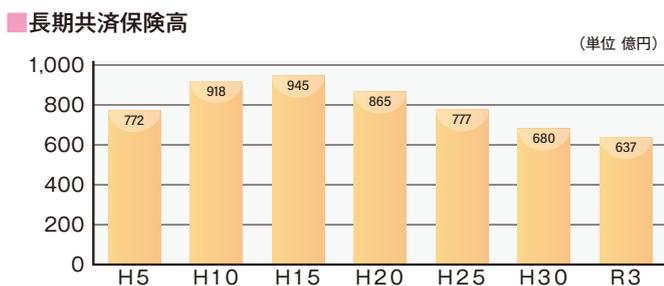
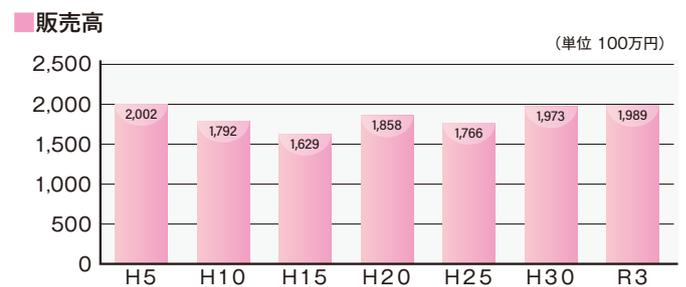
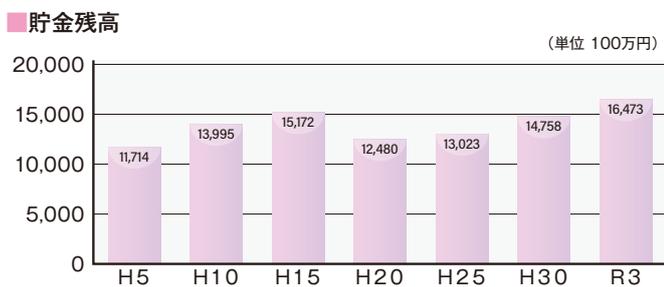
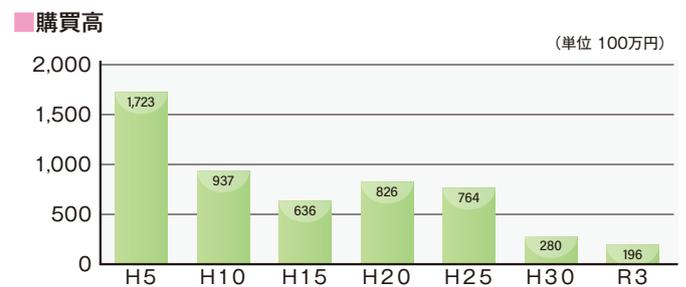
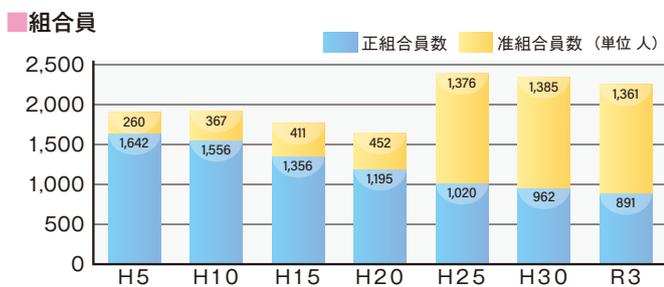
高尾野事業所

高尾野事業所の建物は、平成 21 年に建築、鉄骨造平屋建て、床面積 232.65㎡です。事業所敷地内には、ルミエールたかおの斎場があります。

【管内における J A の施設】

- 高尾野給油所
- アグリセンター
- 農機センター本部
- ライスセンター
- ルミエールたかおの斎場

高尾野事業所主要実績





〒 899-0407
 出水市高尾野町江内 3310
 T E L (0996) 85-5111
 F A X (0996) 85-5016

江内事業所

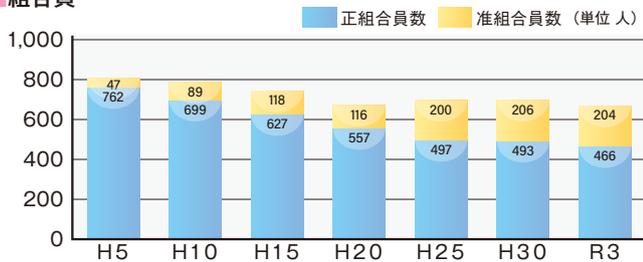
江内事業所の建物は、昭和 52 年に建築、鉄骨造平屋建、床面積 485㎡です。事業所敷地内には、A コープ江内店があります。

【管内における J A の施設】

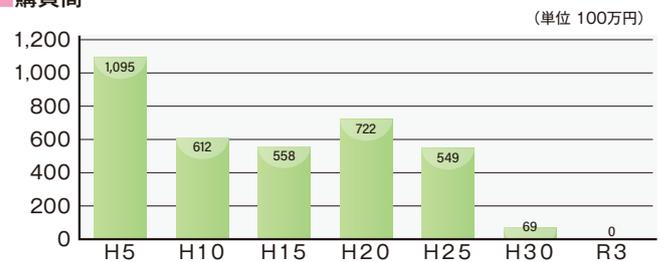
- 農機センター
- ライスセンター
- 有機センター
- 養豚センター

江内事業所主要実績

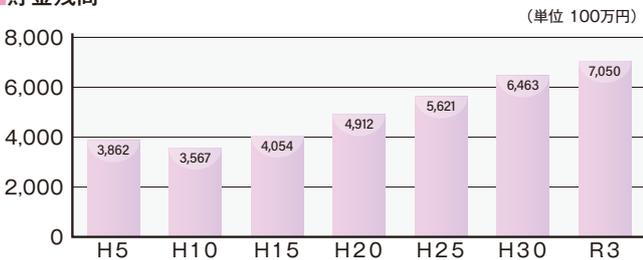
組合員



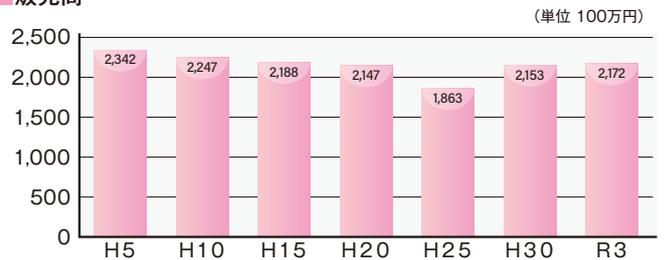
購買高



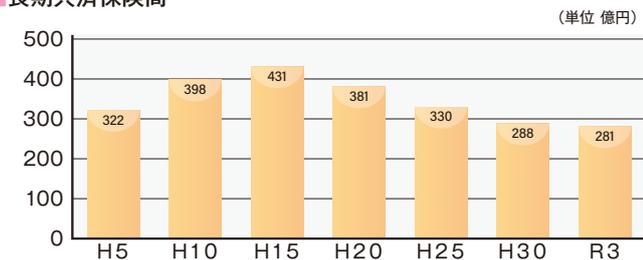
貯金残高



販売高



長期共済保険高





〒 899-0501
 出水市野田町上名 6137
 T E L (0996) 84-2411
 F A X (0996) 84-2400

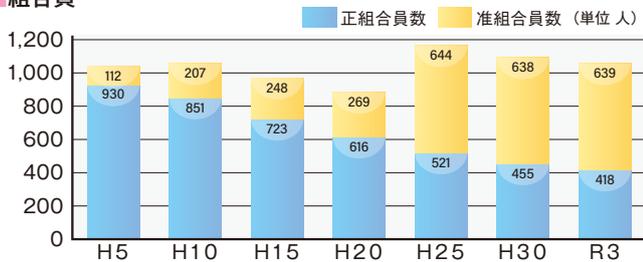
野田事業所

野田事業所の建物は、昭和 47 年に建築、鉄筋コンクリート造 2 階建て、床面積 845.01 m²です。国道 504 号線沿いにある事業所の近くには、A コープ野田店があります。

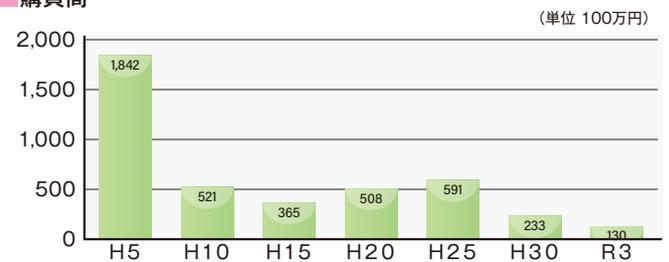
【管内における J A の施設】
 野田給油所
 家畜市場
 ライスセンター

野田事業所主要実績

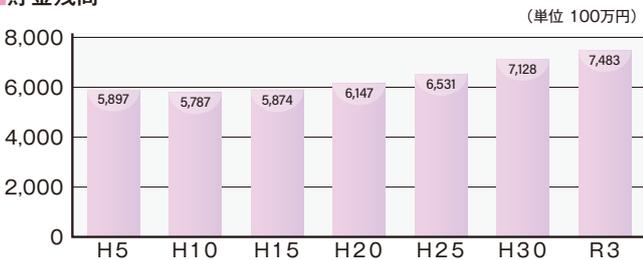
組合員



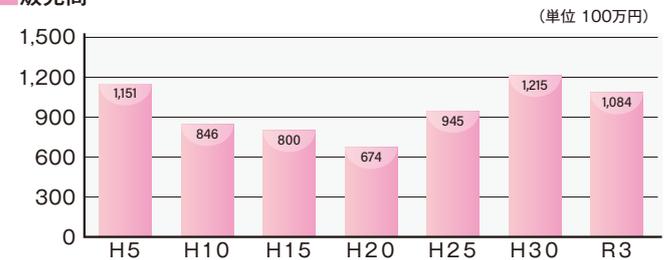
購買高



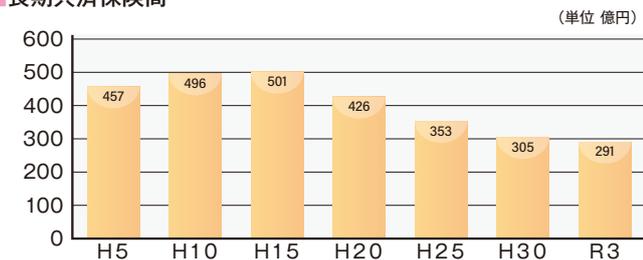
貯金残高



販売高



長期共済保険高





〒 899-1625
 阿久根市波留 610
 T E L (0996) 72-1111
 F A X (0996) 72-0831

阿久根事業所

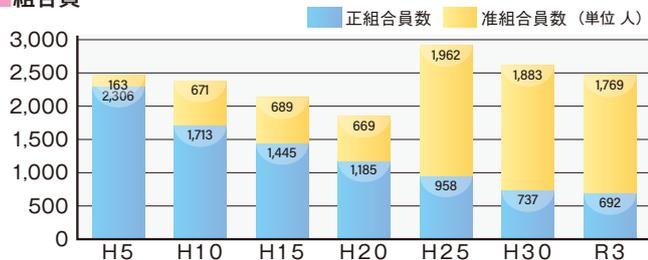
阿久根事業所の建物は、昭和 54 年に建築、鉄筋コンクリート造 2 階建て、床面積 1099.38㎡です。また、事業所敷地内には、A コープあくね店があります。

【管内における J A の施設】

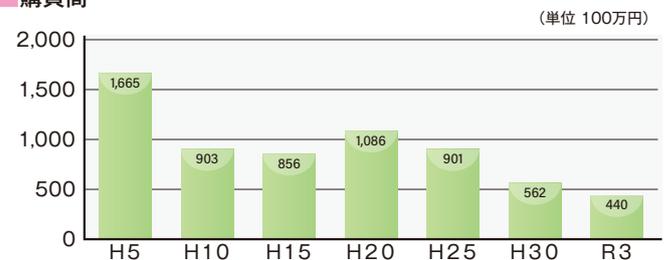
- 折口セルフ給油所
- 西目セルフ給油所
- ヒラタケセンター
- ルミエールあくね斎場
- 養豚センター
- 鹿児島いずみ協同食品(株)
(大川サロン)

阿久根事業所主要実績

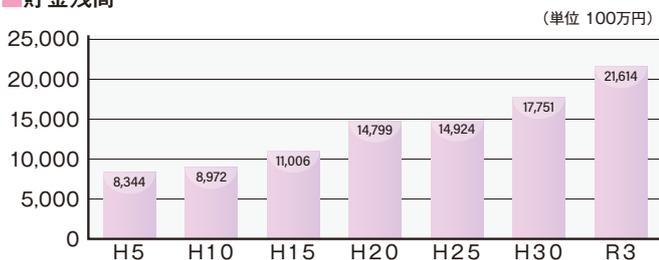
組合員



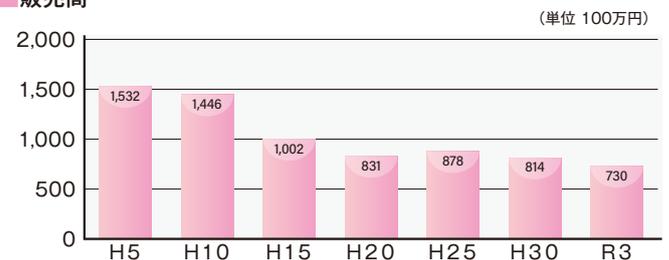
購買高



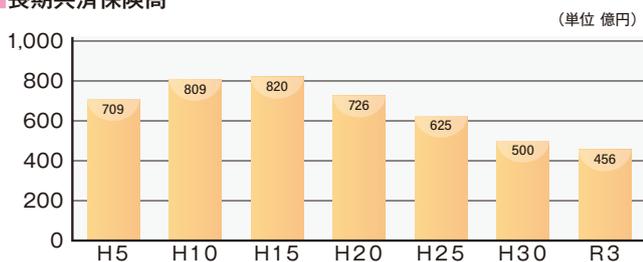
貯金残高



販売高



長期共済保険高





〒 899-1131
 阿久根市脇本 7881-1
 T E L (0996) 75-2111
 F A X (0996) 75-0317

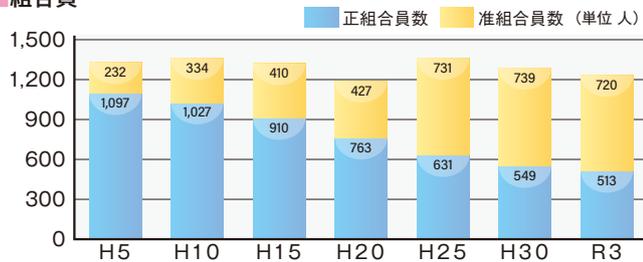
三笠事業所

三笠事業所の建物は、昭和 46 年に建築、鉄筋コンクリート造 2 階建て、床面積 647.9㎡です。

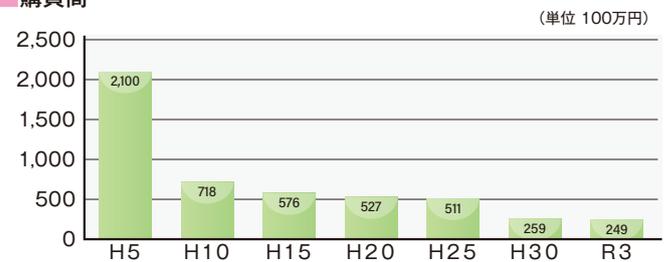
【管内における J A の施設】
 農産物予冷库
 有機センター
 ルミエールみかさ斎場
 養豚センター

三笠事業所主要実績

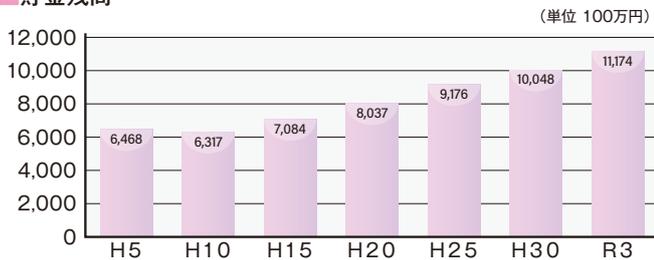
組合員



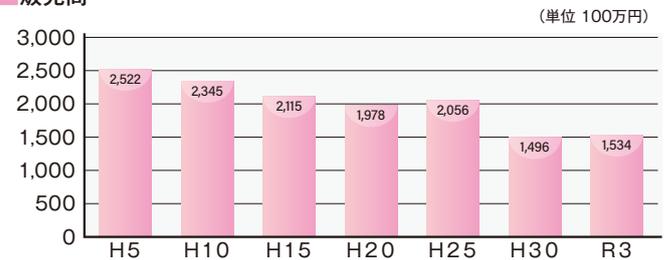
購買高



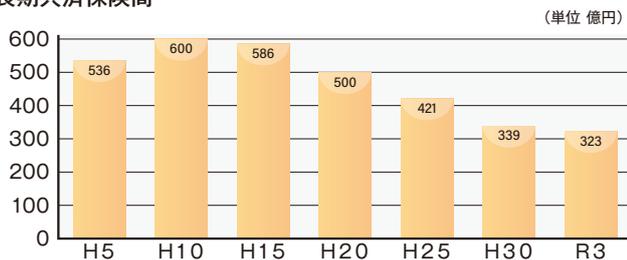
貯金残高



販売高



長期共済保険高





〒 899-1401
 出水郡長島町鷹巣 1656-2
 T E L (0996) 86-1211
 F A X (0996) 86-1209

東事業所

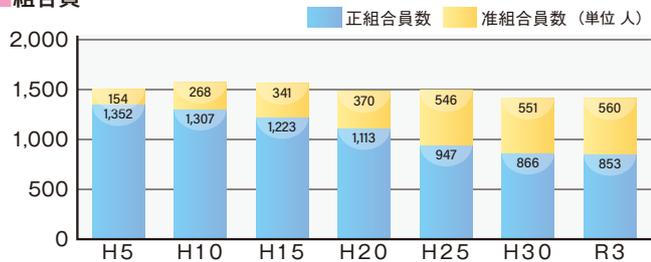
東事業所の建物は、昭和 57 年に建築、鉄筋コンクリート造 2 階建て、床面積 808.7㎡です。

【管内における J A の施設】

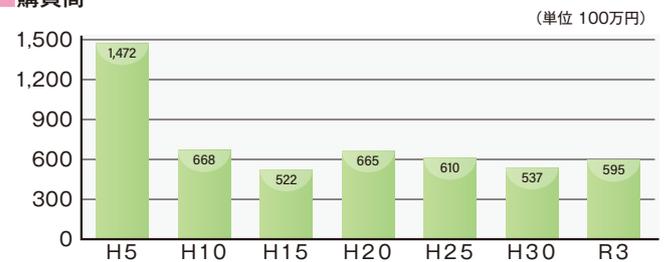
- 農機センター
- バレイショ選果場
- 繁殖実験センター
- 有機センター
(川床サロン)

東事業所主要実績

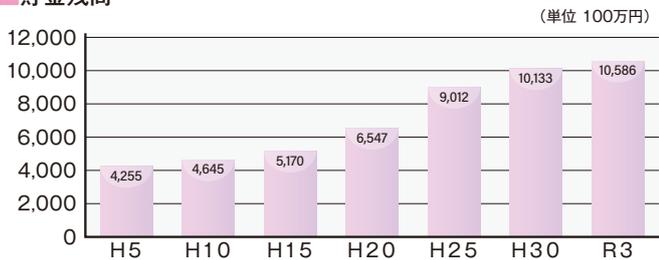
組合員



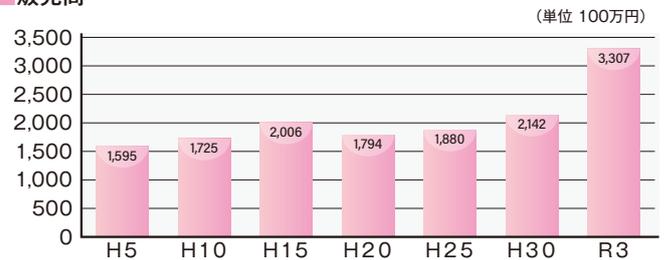
購買高



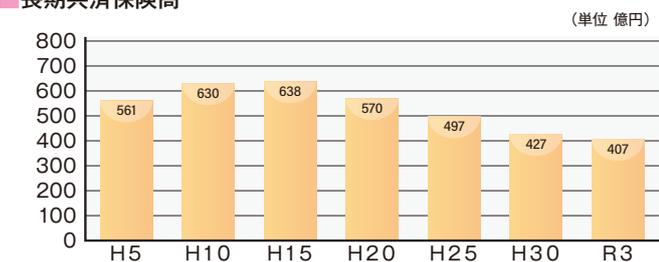
貯金残高



販売高



長期共済保険高





〒 899-1303
 出水郡長島町指江 566-1
 T E L (0996) 88-5555
 F A X (0996) 88-5543

長島事業所

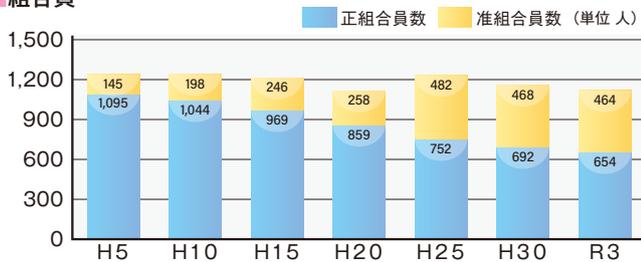
長島事業所の建物は、昭和 59 年に建築、鉄筋コンクリート造 2 階建て、床面積 950.73㎡です。国道 389 線沿いにある事業所敷地内には、A コープながしま店や長島給油所があります。

【管内における J A の施設】

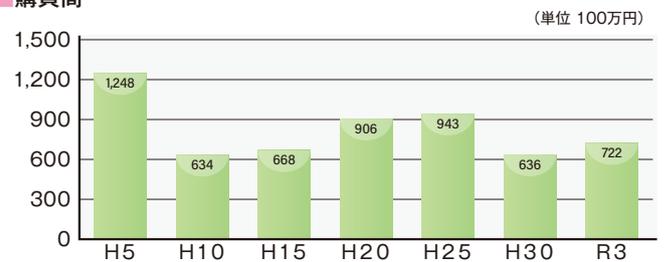
- A マート平尾店
- 長島給油所
- バレイショ選果場
- ルミエール長島斎場

長島事業所主要実績

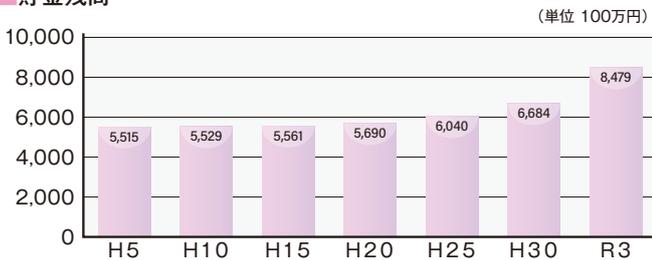
組合員



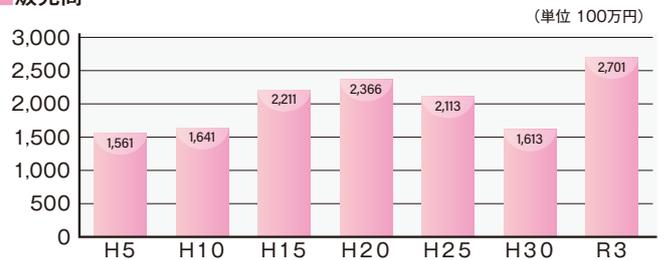
購買高



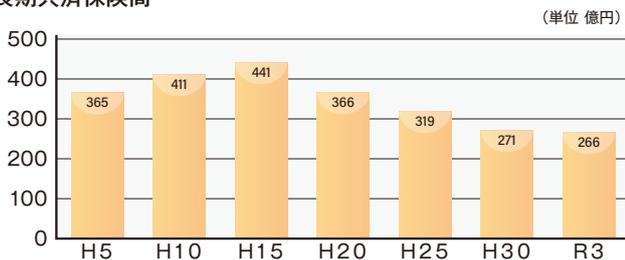
貯金残高



販売高



長期共済保険高



子会社

鹿児島いずみ協同食品株式会社

平成6年に長島工場を本社に、旧JA阿久根事業所農産加工工場を阿久根工場として設立し、平成11年に本社を阿久根に移転しました。現在は、手作り弁当による訪問給食サービスや地元農産物などの加工（紅甘夏のドレッシング、大将季ジュース等）、また販売等を行っています。



甘しょの製造



協同食品(株)の加工品



お弁当作りの様子

鹿児島いずみ畜産株式会社

平成7年に設立し、現在は出水・江内・阿久根・三笠の4農業を運営しています。令和4年には江内農場と三笠農場の改修・建て替えを行い、衛



徹底した衛生管理の豚舎内



農場内の様子

生管理の徹底を更に強化しました。生産から肥育の一貫体制で運営しており、SPF農場認定及び全農安心システムの認証を取得し、安心・安全なおいしい豚肉の供給に努めています。

クレインハート株式会社

平成15年に設立し、現在は総合葬祭、バス旅行事業を運営しています。

総合葬祭ルミエールでは、「愛とまごころ感動の人柄葬」をモットーに一般葬から家族葬まで対応できる斎場を出水・米ノ津・高尾野・阿久根・三笠・長島に保有し、利用者ニーズに応えられるサービスを提供しています。

バス旅行事業では、貸し切りバス3台を保有し、組合員をはじめ、各種グループや団体の観光、研修旅行など、バスを使った様々な旅行を提案しています。

また、ホテル・旅館・航空機・JA券等の予約・手配の取次・代行等をおこない、お客様の負託に応じております。



クレインハート(株) 総合葬祭ルミエール



所有している貸切りバス

組織活動

- ・組合員組織の紹介
- ・その他組織の紹介

組合員組織の紹介

畜産

主な組織の紹介（令和4年2月末現在）

組織名	代表者氏名(敬称略)	構成員数(人)
肥育牛部会	林 信一	59
生産牛部会	溝上 昭雄	142
養豚部会	道上 裕治	8

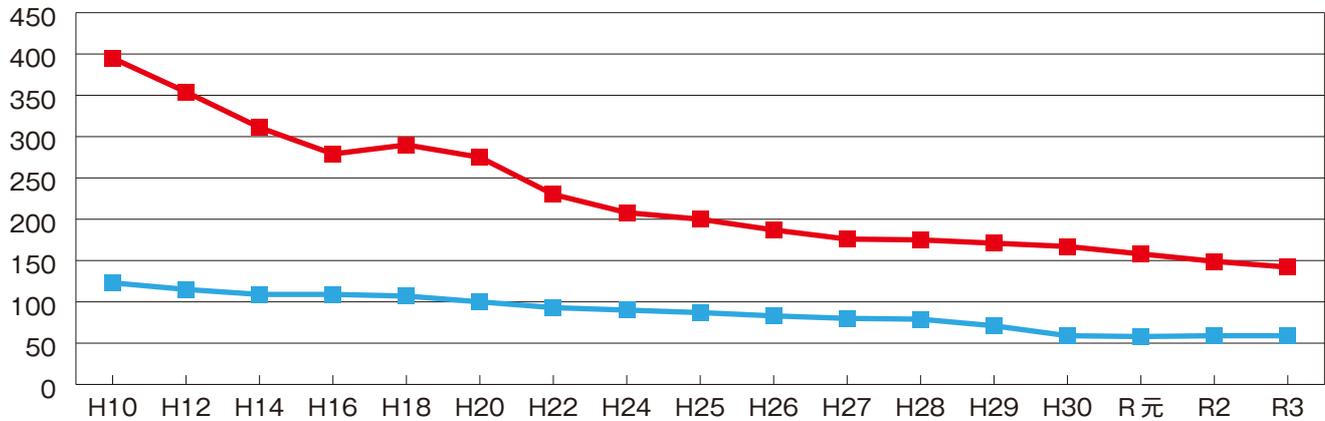
主な部会員の推移

(単位 人)

部会	年度	H10	12	14	16	18	20	22	24	25	26	27	28	29	30	R元	2	3
肥育牛部会		123	115	109	109	107	100	93	90	87	83	80	79	71	59	58	59	59
生産牛部会		395	354	311	279	290	275	230	208	200	187	176	175	171	167	158	149	142
養豚部会		-	-	-	-	-	21	15	14	14	13	13	10	9	9	8	8	8
肉豚一貫経営部会		20	16	15	14	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
子豚種豚生産部会		25	23	20	14	13	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
子豚契約部会		27	26	25	22	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

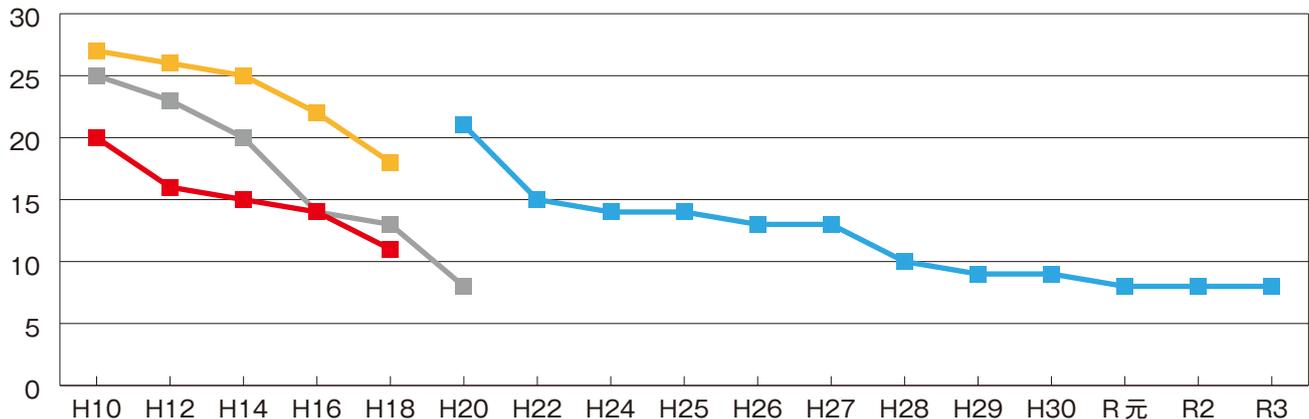
主な部会員の推移（肥育牛・生産牛）

■ 肥育牛部会 ■ 生産牛部会



主な部会員の推移（豚）

■ 養豚部会 ■ 肉豚一貫経営部会 ■ 子豚種豚生産部会 ■ 子豚契約部会





肥育牛部会（全体研修会）



生産牛部会（全体研修会）

園芸

主な組織の紹介（令和4年2月末現在）

組織名	代表者氏名 (敬称略)	構成員数 (人)
豆 類 部 会	柳ヶ水 繁	374
赤土バレイショ部会	大平 洋光	669
筍 部 会	田中 勇一	171
ゴ ー ヤ ー 部 会	十部 正市	75
オ ク ラ 部 会	京田 博文	149
ブ ロ ッ コ リ ー 部 会	徳田 英一	119

組織名	代表者氏名 (敬称略)	構成員数 (人)
カ ボ チ ャ 部 会	森 俊男	65
ミ ニ ト マ ト 部 会	久野 敏朗	35
加工バレイショ部会	橋口 光義	35
い ち ご 部 会	大平 清次	24
メ ロ ン 部 会	本城 利博	13

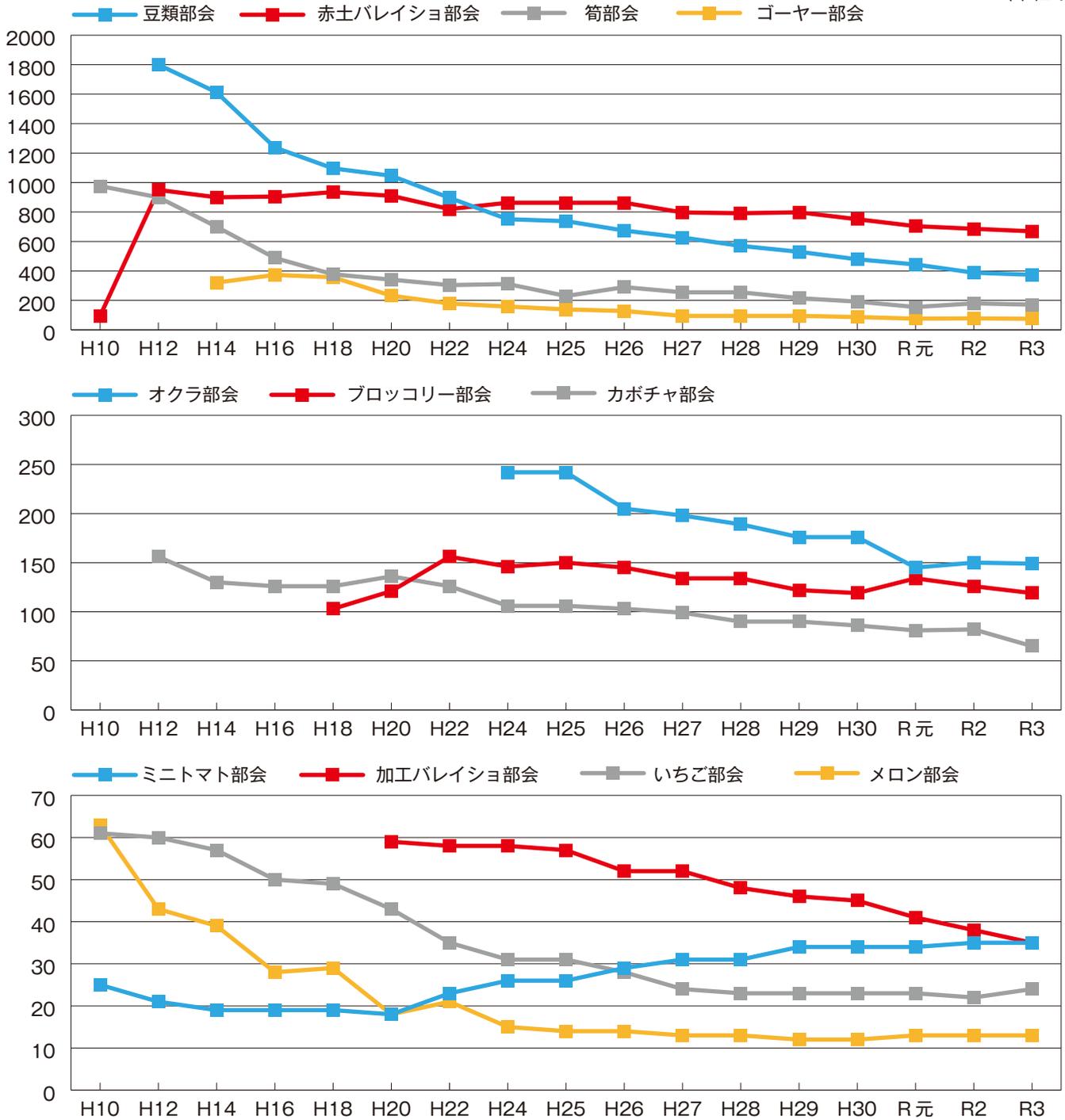
主な部会員の推移

(単位 人)

部会	年度																
	H10	12	14	16	18	20	22	24	25	26	27	28	29	30	R元	2	3
豆 類 部 会	—	1,800	1,612	1,238	1,096	1,046	896	751	738	674	627	570	530	479	444	388	374
赤土バレイショ部会	95	950	900	905	935	910	820	863	863	863	797	792	798	751	704	686	669
筍 部 会	976	900	700	488	377	341	304	311	230	290	255	255	215	192	155	180	171
ゴ ー ヤ ー 部 会	—	—	321	373	357	232	179	158	139	128	95	95	95	87	76	78	75
オ ク ラ 部 会	—	—	—	—	—	—	—	242	242	205	198	189	176	176	145	150	149
ブ ロ ッ コ リ ー 部 会	—	—	—	—	103	121	156	146	150	145	134	134	122	119	134	126	119
カ ボ チ ャ 部 会	—	156	130	126	126	136	126	106	106	103	99	90	90	86	81	82	65
ミニトマト部会	25	21	19	19	19	18	23	26	26	29	31	31	34	34	34	35	35
加工バレイショ部会	—	—	—	—	—	59	58	58	57	52	52	48	46	45	41	38	35
い ち ご 部 会	61	60	57	50	49	43	35	31	31	28	24	23	23	23	23	22	24
メ ロ ン 部 会	63	43	39	28	29	18	21	15	14	14	13	13	12	12	13	13	13

主な部会員の推移（園芸）

（単位 人）



豆類部会（豆類生産者大会）



バレイショ部会（生産販売対策会議）

農 産

主な組織の紹介（令和4年2月末現在）

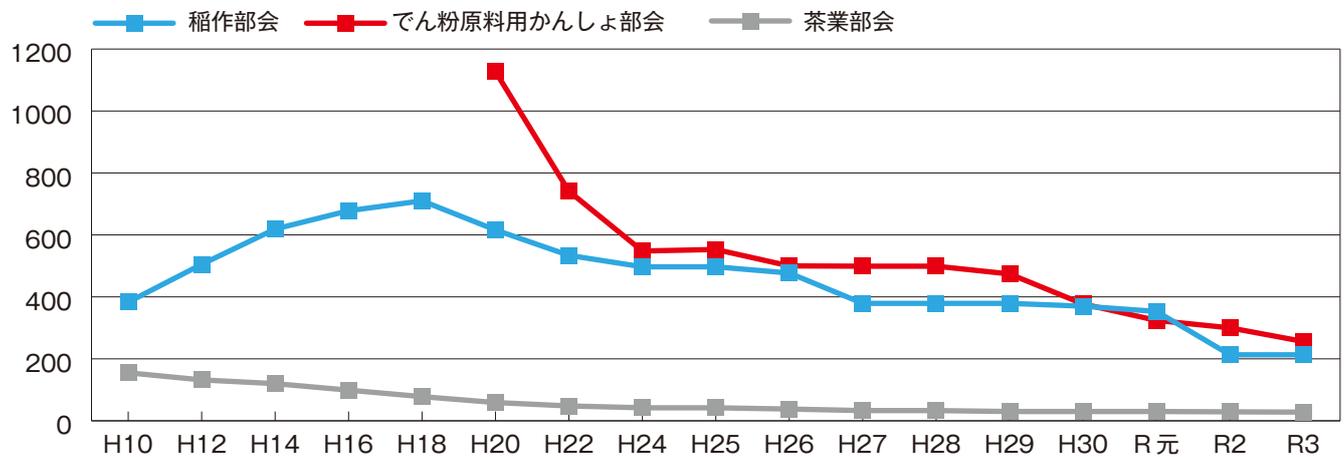
組織名	代表者氏名（敬称略）	構成員数（人）
稲作部会	竹林 圭一	213
でん粉原料用かんしょ部会	京田 博文	256
茶業部会	本蔵 保	28

主な部会員の推移

（単位 人）

部会	年度	H10	12	14	16	18	20	22	24	25	26	27	28	29	30	R元	2	3
稲作部会		383	505	619	678	710	616	534	497	497	477	379	379	379	370	353	213	213
でん粉原料用かんしょ部会		—	—	—	—	—	1,127	741	548	553	500	499	499	474	377	324	300	256
茶業部会		155	132	120	99	78	59	48	42	42	38	33	33	30	30	30	29	28

主な部会員の推移（農産）



でん粉原料用かんしょ部会（総会）



稲作部会（総会）

果 樹

主な組織の紹介（令和4年2月末現在）

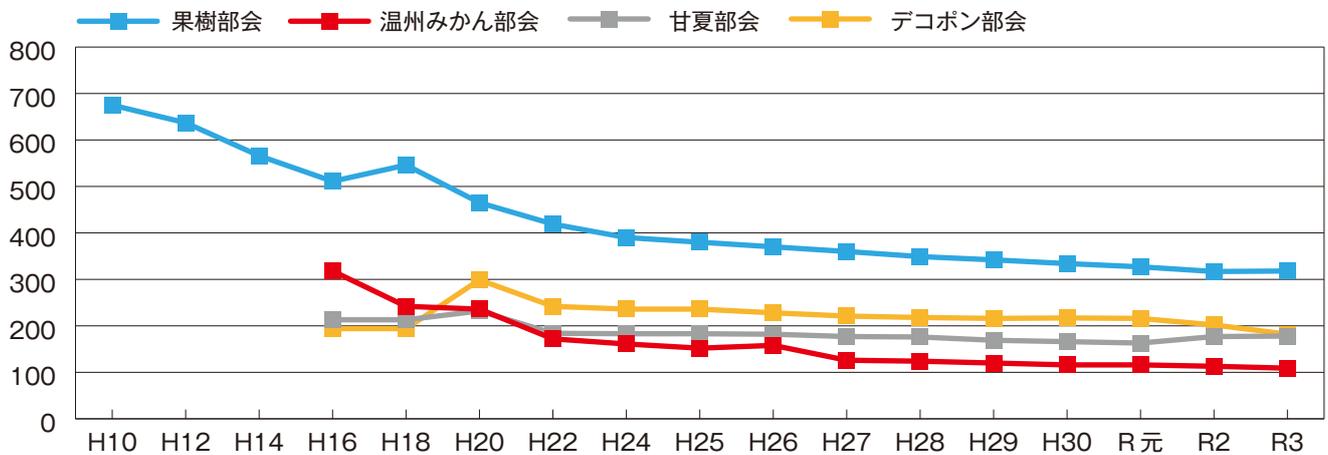
組織名	代表者氏名（敬称略）	構成員数（人）
果 樹 部 会	大野 健志	318
温州みかん部会	岩下 和成	109
甘 夏 部 会	大野 健志	178
デコボン部会	大塚 雄二	182

主な部会員の推移

（単位 人）

部会	年度	H10	12	14	16	18	20	22	24	25	26	27	28	29	30	R元	2	3
果 樹 部 会		675	637	566	511	546	465	419	390	380	370	360	349	342	334	327	317	318
温州みかん部会		—	—	—	318	242	236	172	161	152	158	126	124	120	116	116	113	109
甘 夏 部 会		—	—	—	213	213	232	184	183	183	182	177	176	169	166	163	177	178
デコボン部会		—	—	—	194	194	299	242	236	236	228	221	218	216	217	216	202	182

主な部会員の推移（果樹）



デコボン専門部会（加温デコボン鉄入れ式）



甘夏専門部会（生産販売反省会並びに総会）

青年部

青年部組織は、農業の担い手としてJAを拠り所に地域農業の振興をはかり、JA運動の先駆者として実践する自主的な組織として、昭和62年7月に誕生しました。平成4年3月にJAが合併したことから「JA鹿児島いずみ青年部」に名称を変更しました。誕生当時は、事業所毎にあった10支部組織も現在では8支部に減り、盟友数も減少しています。

青年部では、各支部でロードミラー清掃や門松作り、朝市など様々な活動を行っています。また、全支部で協力して平成19年から始まったアグリキッズスクールは、平成30年に「にじいろキッズフェスティバル」に名称を変え、子どもたちに若い農業者ならではの視点から、作物を育てることや食べ物大切さを教えています。

そのほか、食や農に関するテーマで描く看板作成や農業祭等への出店など様々なPR活動を通じて、地域との交流を深める活動も行っています。

また、年1回、県大会において支部組織が年間を通して行っている活動内容の報告や農業をしながら抱えている思いを発表する機会があるほか、JA北さつま青年部と合同で北薩地域振興局と語る会を開き、地域全体の農業課題等について意見交換するなど、学習活動にも取り組んでいます。



苗植え体験



看板作成



門松作り



農業祭での出店



阿久根旬の朝市

女性部

平成4年3月のJA合併に伴い、従来の地区婦人部協議会がJA鹿児島いずみ婦人部会として始まった女性部組織。その後、「全国農協婦人部組織協議会」の名称が「JA全国女性組織協議会」へと名称を変更したことを受け、平成8年4月に「婦人部会」から「女性部へと名称が変わり、現在の「JA鹿児島いずみ女性部」となりました。

活動は、年間活動計画に沿って、支部全体で行う活動の「ふれあいグループ」とダンスや料理、大正琴など目的に沿った仲間たちが集まり活動する「目的別グループ」の大きく2つのグループに分かれています。事業所を拠点とした各支部によって、グループ活動の内容は異なりますが、どの支部でも「女性部員間の交流や地域との絆づくり」の合言葉を念頭に取り組んでいます。

活動内容は、味噌加工や白だしなど家庭用調味料作りや料理教室、グラウンドゴルフなどのスポーツ、介護センターの慰問、一人ぐらし高齢者への手作り味噌配布、手芸など多岐にわたります。また、広報紙ほほえみでの料理紹介やにじいろキッズフェスティバルでの食事等も担当しています。

ほかにも、平成22年には女性部の中でも若い年代を中心に活動を行う「フレッシュミズ」を立ち上げ交流を深めているほか、JA本所敷地内にある農産物直売所「より道いずみ」は女性部の店として地産地消につとめています。



フェアでの販促活動



女性部グラウンドゴルフ大会



フラワー教室



白だし作り



手作り味噌配布

その他組織の紹介

年金友の会

年金友の会は、長年にわたって農業、JAならびに地域発展に貢献された皆様によって結成された組織です。地域内の年金受給者で、年金の受取口座をJA鹿児島いずみに指定された方々を会員としており、JA年金友の会を拠り所として会員相互の親睦をはかり、健康で生きがいのある明るい生活を送っていただくことを目的としています。

運営は事業所単位で支部長が選任され、支部事務局とともに行っています。本所段階では、各支部の支部長より役員会が構成され会長1人、副会長1人を選任し年間行事の立案と実施にあたります。

活動内容は、各支部で行われる総会での催しものや記念品の配布をはじめ、ゲートボールやグラウンドゴルフ、ゴルフ大会等のスポーツイベント、趣味の作品コンクール、人間ドックを実施するなど健康増進活動や文化活動に力を入れて取り組んでいます。



年金友の会グラウンドゴルフ大会



年金友の会ゴルフ



年金友の会作品コンクール



人間ドック



企画旅行（沖縄県）

農政連いずみ総支部

農政連とは、農民政治連盟の略で、農家・農業団体が消費者や友好団体などへ積極的に働きかけることにより地域におけるつながりや絆を深めるための農政運動を展開させるために設立した組織です。

農政運動とは、日本の食料や農業・環境をはじめ、農家経営やJAグループの組織基盤を守り、発展させるための運動のことで、農政連はそれを実現させることを目的としています。

平成6年3月、JA管内に10支部あった出水地区農民政治連盟各支部が解散し、新たに「いずみ支部」として設立されました。その後、平成8年5月に「農政連いずみ総支部」に名称を改め、現在に至ります。

農政連では、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」をはかりながら、農業者が将来にわたり意欲をもって安心して生産に取り組めるよう、現場の声を政策に反映させることを活動方針として掲げています。

今後も、JAグループと一体となって現場の声を国政・県政に反映させる農政運動や国際化の流れが加速する国際貿易交渉対策など様々な活動に積極的に取り組むほか、地域独自の要請活動や陳情活動など要求実現をはかる運動を展開していきます。



TPP 参加阻止県民総決起大会



農政連総会



農政連総会



TPP 参加阻止県民総決起大会



資 料 編

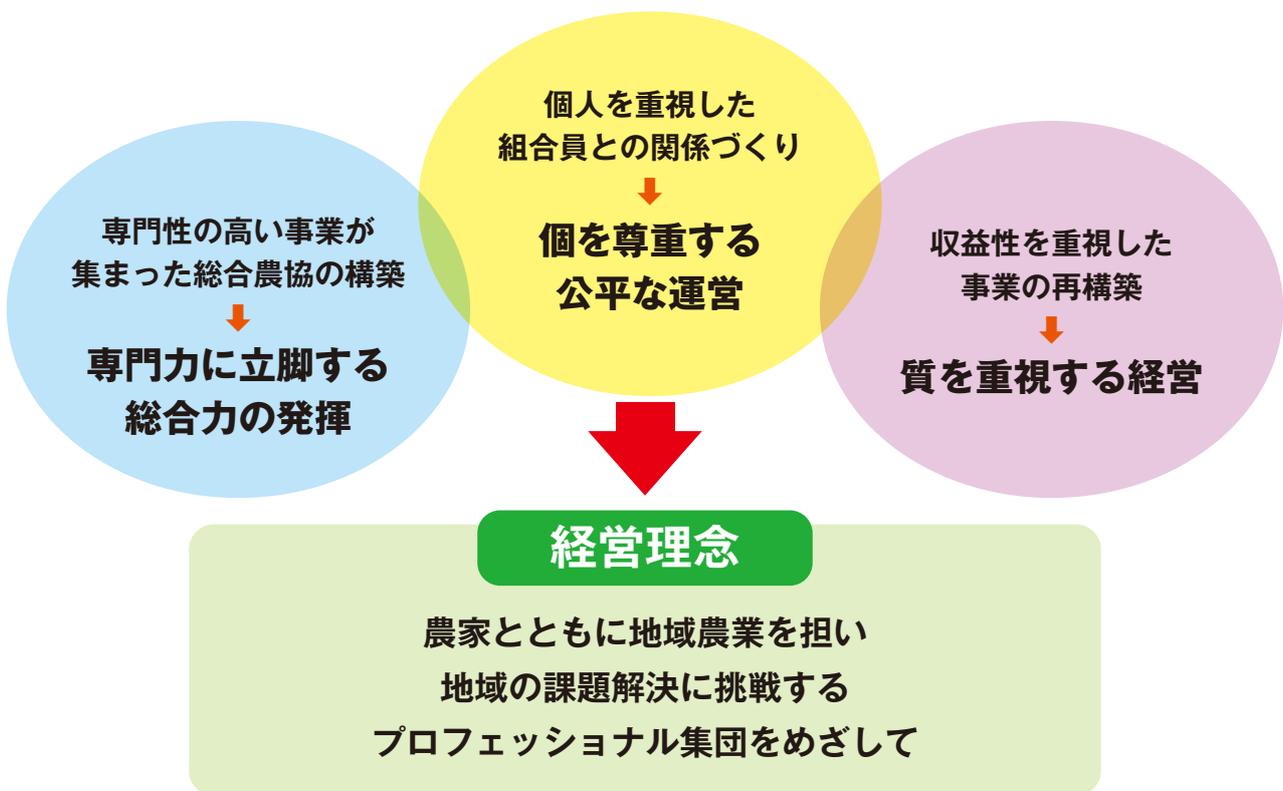
- ・ JA鹿児島いすみの理念
- ・ JA鹿児島いすみのSDGsの取り組み
- ・ ブランド品目のご紹介
- ・ 機構の変遷
- ・ 組合員・出資金の推移
- ・ 主要事業実績の推移
- ・ 歴代役員名簿
- ・ 役員紹介
- ・ 職員名簿

JA鹿児島いずみの理念

基本理念

「ひと」と人、「農」と地域・都市をつなぎ、うるおいと豊かさをともに感じる「実感社会」をめざします

経営理念



「農家とともに地域農業を担い」とは…

購買事業や販売事業を通じて農家の生産活動を支えるとともに、JA自らも様々な形で生産活動に積極的に参画するJAへと変革することです。

「地域の課題解決に挑戦する」とは…

生活・金融・共済事業等を通じて、過疎化・高齢化をはじめとする地域の抱える課題を十分に認識し、その解決に向けた事業に積極的に取り組むJAへと変革することです。

「プロフェッショナル集団をめざして」とは…

組合員等が求める高い専門性を発揮できる、組織づくりや人材育成を進め、組合員等が真に安心と信頼性を持って事業を利用できるJAへと変革することです。

JA鹿児島いずみのSDGsの取り組み

SDGsとは、Sustainable Development Goals（サステイナブル ディベロップメント ゴールズ：持続可能な開発目標）の略称。2015年に国連で採択された世界共通の行動計画で、目指すのは「地球上の誰一人取り残さない世界」です。SDGsには「17の目標」があり、JAが取り組んでいる活動はSDGsと共通しています。

SDGs活動事例

小学校への出前授業



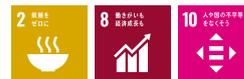
将来の地域農業を担う子ども達に農業の楽しさや大切さを学んでもらうため、小学校と連携し出前授業を行っています。営農指導員やJA青年部員が先生となり、体験を主とした授業をしています。



外国人技能実習生による労力支援



令和元年に外国人技能実習生の受け入れをスタート（JA方式での受け入れは県下JAで初）。農作業の請負等による労力支援のほか、果樹・野菜の栽培など地域農業の維持・拡大に貢献しています。



移動購買車「いづるくん号」



地域のための取り組みとして、令和3年4月1日から移動購買車「いづるくん号」が始動しました。地域の皆さまの生活支援を行うとともに、集いの場としても親しまれる存在を目指し、毎週月～金曜日に運行しています。



JA独自の奨学金制度「いづるくん奨学金」



管内の農業生産基盤を維持するため、若者の就農に対する不安の解消や営農意欲を高める目的でJA鹿児島いずみ独自の奨学金制度を設けています。新規就農やJAへの就職を希望する方を対象に農業高校・大学への就学を支援しています。



女性部活動



地域を盛り上げていこうとJA女性部では、農産物直売所「より道いずみ」の経営や食農教育、地域の清掃活動、介護センターへの慰問、健康活動、一人暮らしの高齢者へ手作り味噌を配布するなど地域貢献活動に積極的に取り組んでいます。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



ブランド品目のご紹介

J A 鹿児島いずみ管内で生産されている農畜産物のなかには、鹿児島県が一定基準以上の品質をもつ「かごしまブランド」として定めている品目があります。

鹿児島県下全域の指定を受けている鹿児島黒牛、かごしま黒豚のほか、かごしまブランド産地指定^{※1}を受けている品目として、紅甘夏、バレイショ、そらまめ、実えんどう、さらにかごしまブランド団体認定^{※2}を受けた大将季があります。

また、鹿児島いずみ独自のブランドとして「鹿児島いずみ華鶴和牛」があります。



※1 かごしまブランド産地とは、安定的に良品質のかごしまブランド産品を出荷できる産地のこと。

※2 かごしまブランド団体とは、かごしまブランド産品を生産・出荷する一定の基準を満たした団体のこと。

紅甘夏

特徴

普通の甘夏に比べ果皮・果肉とも紅が濃く、果肉は柔らかく果汁をたっぷりと含んでおり、さわやかな酸味とほどよい甘さがあります。鹿児島いずみの紅甘夏は生産量日本一となっています。

データ

ミカン科カンキツ属	
平成5年4月30日 かごしまブランド産地指定	
出荷期間	2～5月
生産地	出水市、阿久根市、長島町
生産者	約180人



長島地区赤土バレイショ

特徴

南国鹿児島の温暖な気候とミネラルを豊富に含んだ赤土で育まれ、きれいな色となめらかな肌、ホクホクとした食感が自慢です。全国に先駆けて春バレイショが出荷され、「春を呼ぶ商材」として高い評価を得ています。

データ

ナス科バレイショ属	
平成9年5月1日 かごしまブランド産地指定	
出荷期間	1月上旬～5月下旬
生産地	長島町
生産者	約670人



そらまめ

特徴

いずみの春の青果物として、代表的な品目です。また、鹿児島はそらまめの生産量日本一を誇り、全国的に圧倒的なシェアを占めています。特に鹿児島のそらまめは、大粒で甘みがあり、ホクホクとした食感が魅力です。

データ

マメ科ソラマメ属	
平 11 年 5 月 11 日 かごしまブランド産地指定	
出荷期間	4月上旬～5月中旬
生産地	出水市、阿久根市、長島町
生産者	約 300 人



実えんどう

特徴

いずみは豆類の産地で、実えんどうはピタミンA、B1、B2、Cやリン、たんぱく質、鉄分、ミネラルなどを含み、豆類の中でも栄養バランスの良さを誇ります。まめこぞう、スーパーグリーン・南海緑などの品種を生産しています。

データ

マメ科エンドウ属	
平成 14 年 5 月 21 日 かごしまブランド産地指定	
出荷期間	4月上旬～5月中旬
生産地	出水市、阿久根市、長島町
生産者	約 250 人



大将季

特徴

平成9年、阿久根の園地で不知火（デコポン）の枝変わりにより発見され、平成18年に品種登録されて以来、鹿児島県のオリジナル品種として扱われています。紅色が濃く、独特な香りをもち、糖度と酸味のバランスが優れています。

データ

ミカン科ミカン属	
平成 31 年 3 月 22 日 かごしまブランド団体認定	
出荷期間	11月下旬～4月中旬
生産地	出水市、阿久根市、長島町
生産者	約 180 人



鹿児島いずみ 華鶴和牛

特徴

4等級以上の中でもさらにロース芯面積、バラの厚み、均等のとれた肉質のものだけが華鶴和牛として認定されます。年間400頭程度と、ほとんど市場には出回らない希少な和牛です。理想的なバランスで織り込まれた霜降りときめ細かな柔らかい肉質、風味豊かで濃厚な食味が特徴です。

データ

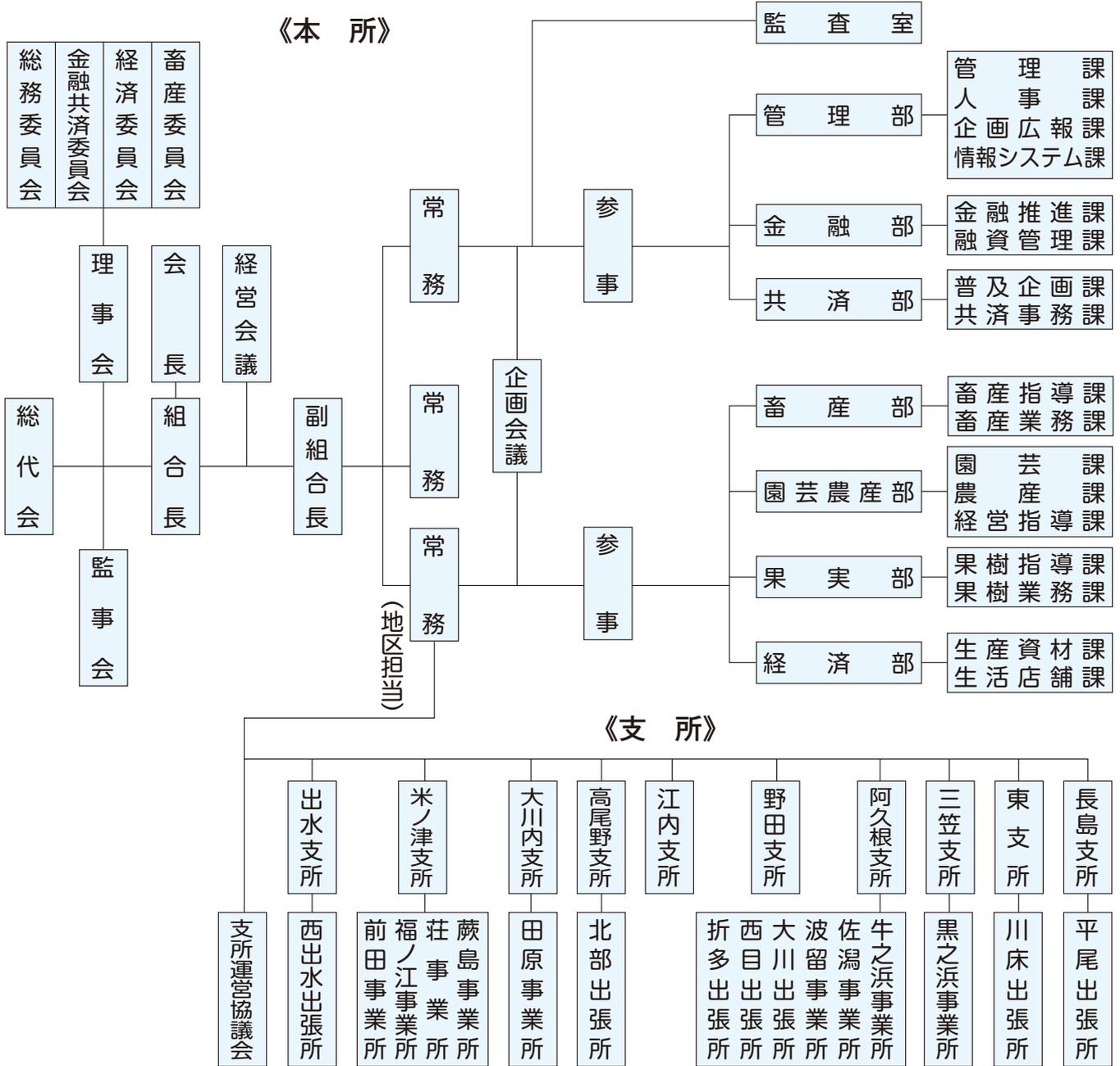
平成 17 年 10 月 5 日 出水地域ブランド銘柄確立	
出荷期間	通年
生産地	出水市、阿久根市、長島町
生産者	約 50 人



機構の変遷

合併時の機構図

平成4年3月1日現在



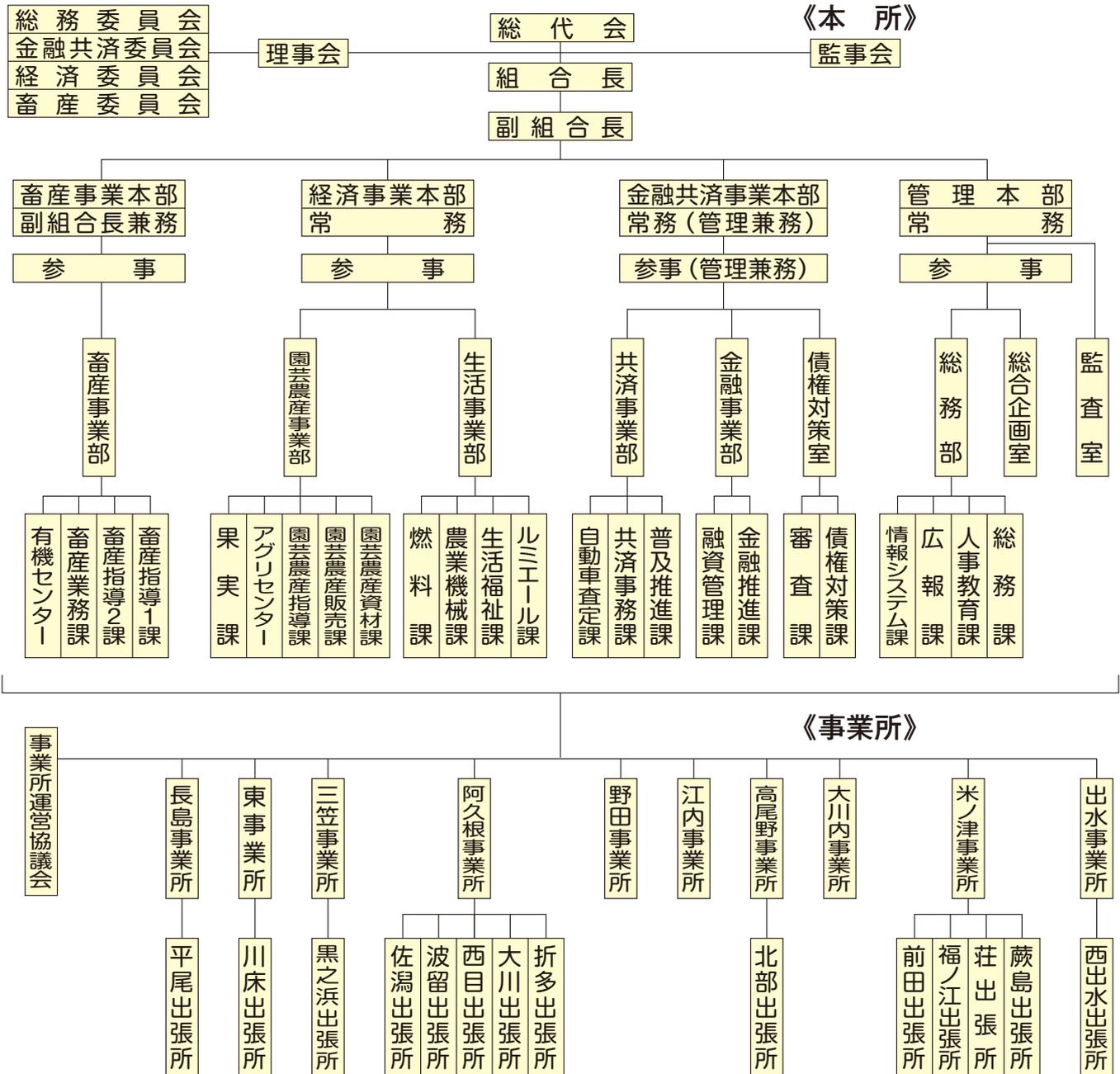
組織の状況 (平成5年2月28日現在)

(単位：人)

組合員数		総代数		役員数		職員数	
正組合員	12,395	定数	600	理事 定数	82	職員 男	460
准組合員	2,012	現在	598	理事 現在	81	職員 女	170
合計	14,407			監事 定数	27	常備職員 男	28
				監事 現在	27	常備職員 女	184
						合計	842

合併 10 年後の機構図

平成 14 年 2 月 28 日現在



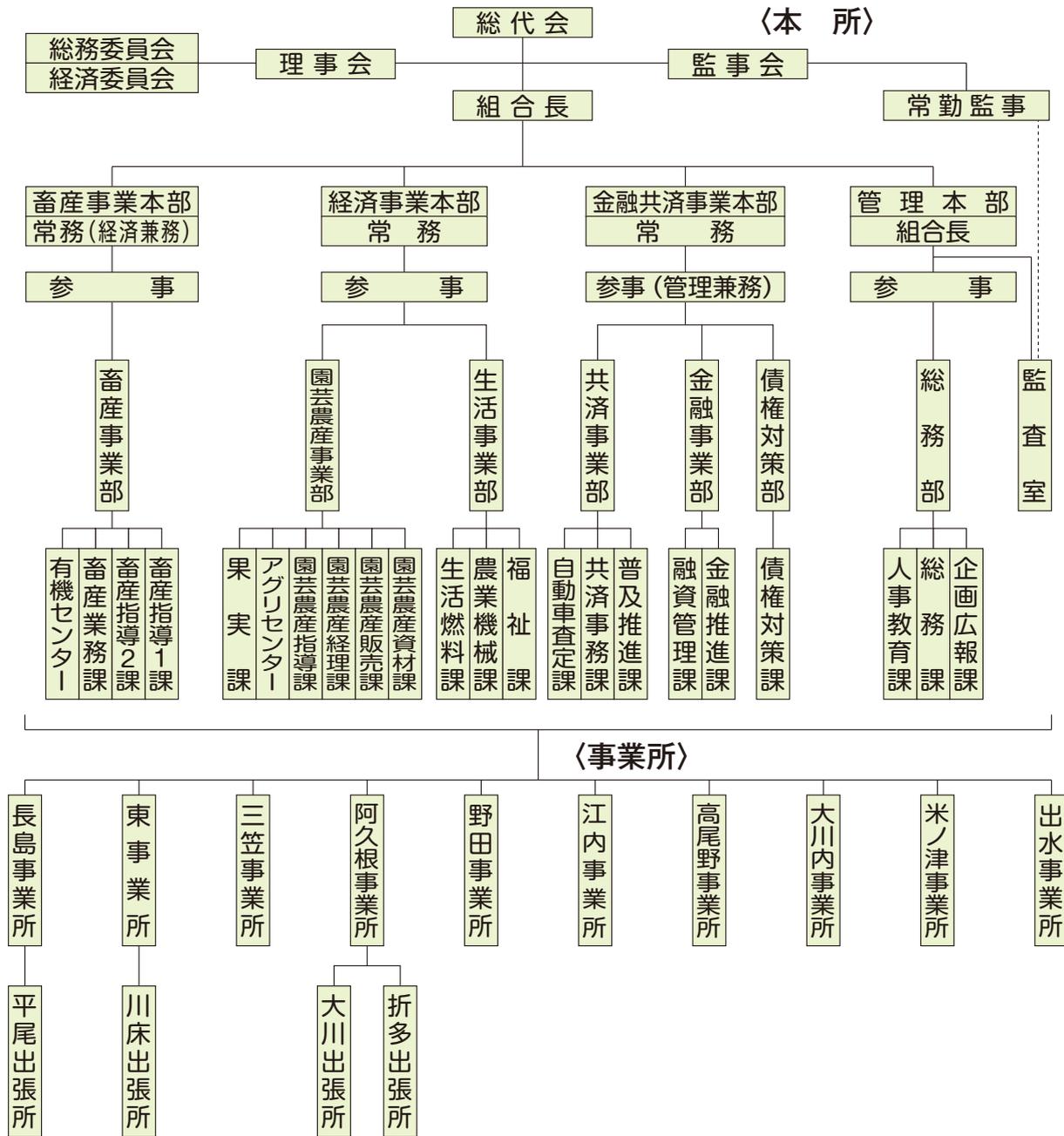
組織の状況

〈単位：人〉

組合員数		総代数		役員数		職員数	
正組合員	10,716	定数	600	理事 定数	30	職員 男	310
准組合員	3,987	現在	599	理事 現在	30	職員 女	93
合計	14,703			監事 定数	8	常備職員 男	41
				監事 現在	8	常備職員 女	95
						合計	539

合併 20 年後の機構図

平成 24 年 2 月 29 日現在



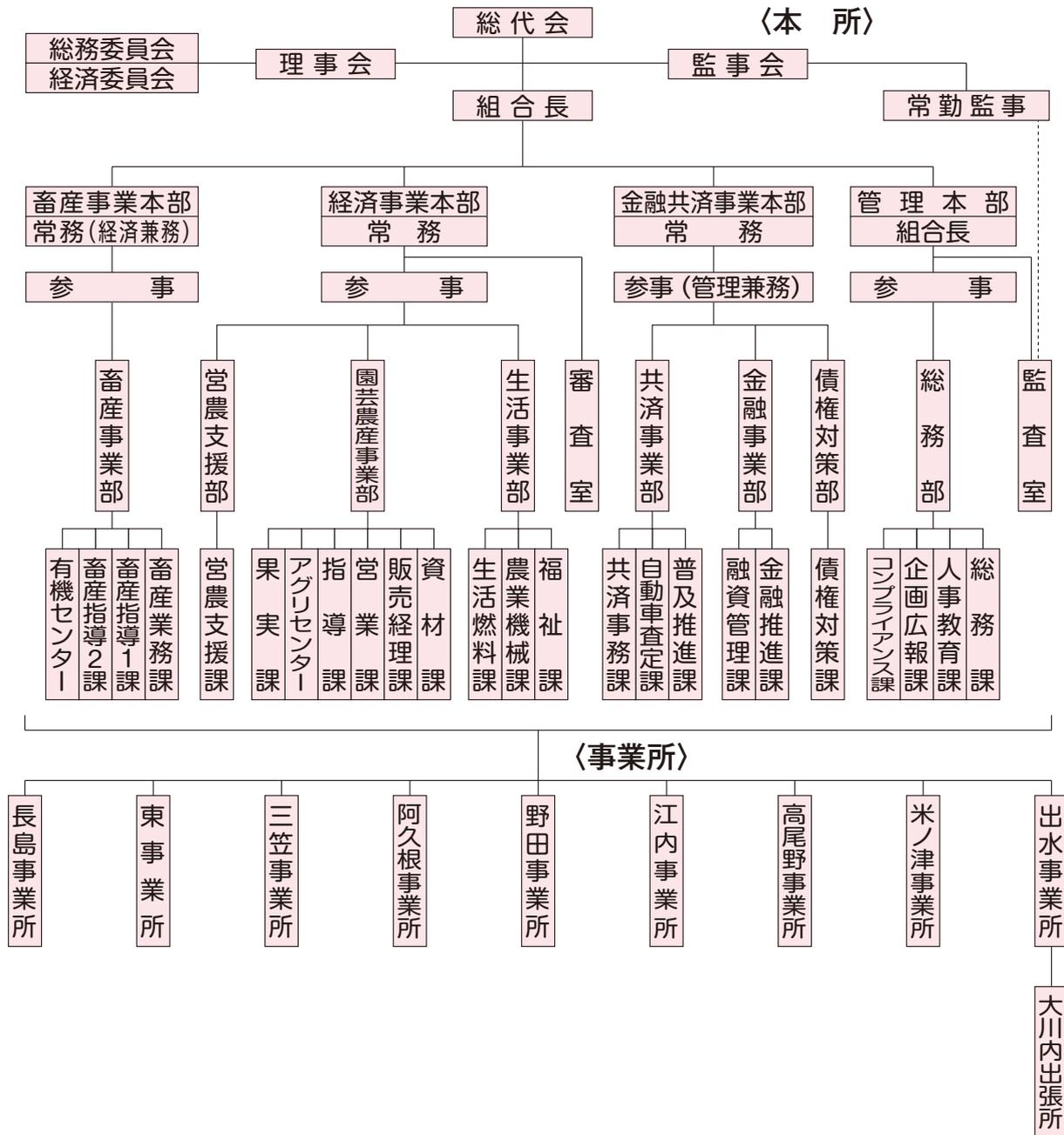
組織の状況

〈単位：人〉

組合員数		総代数		役員数		職員数	
正組合員	7,825	定数	600	理事 定数	18	職員 男	208
准組合員	9,308	現在	590	理事 現在	18	職員 女	92
合計	17,133			監事 定数	5	常備職員 男	63
				監事 現在	5	常備職員 女	93
						合計	456

合併 30 年後の機構図

令和 4 年 2 月 28 日現在



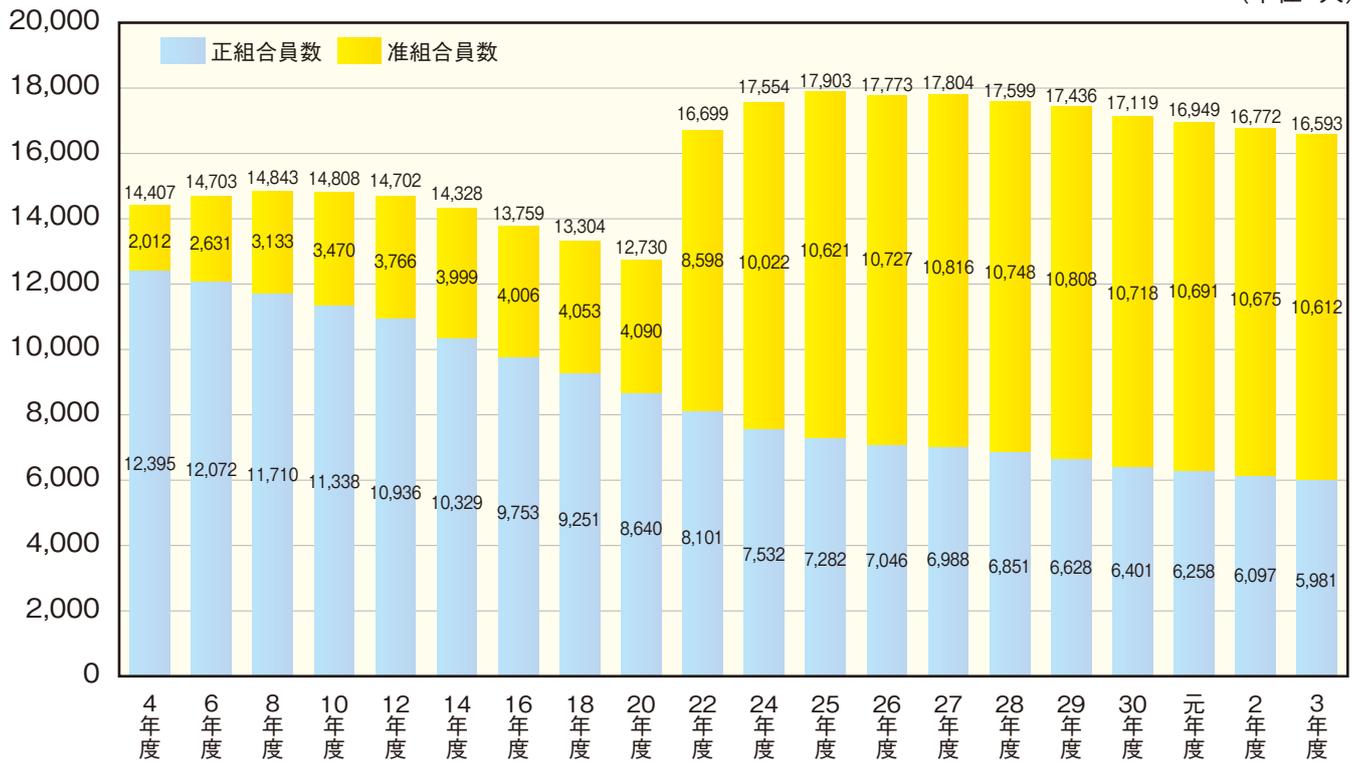
組織の状況

(単位：人)

組合員数		総代数		役員数		職員数	
正組合員	5,981	定数	500	理事 定数	16	職員 男	171
准組合員	10,612	現在	496	理事 現在	16	職員 女	73
合計	16,593			監事 定数	6	常備職員 男	38
				監事 現在	6	常備職員 女	78
						合計	360

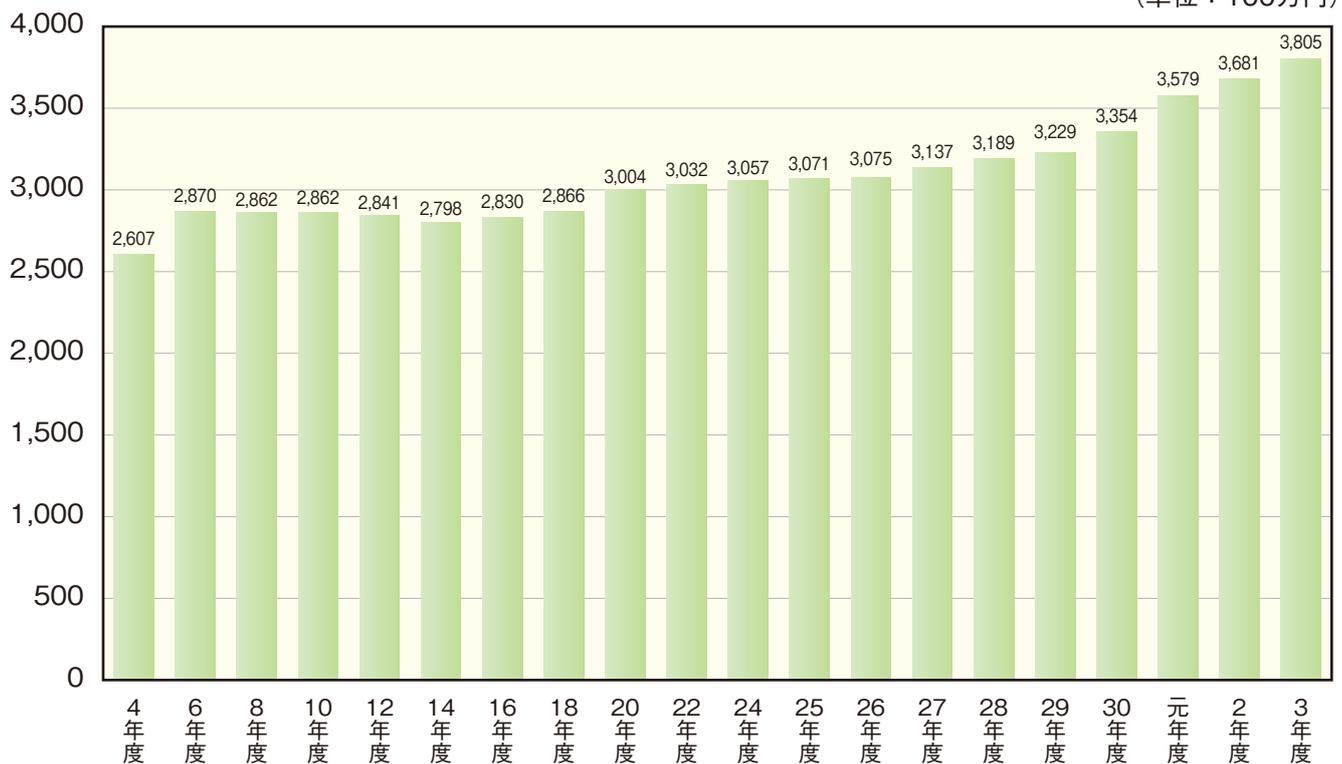
■ 組合員 《組合員数の推移》

(単位：人)



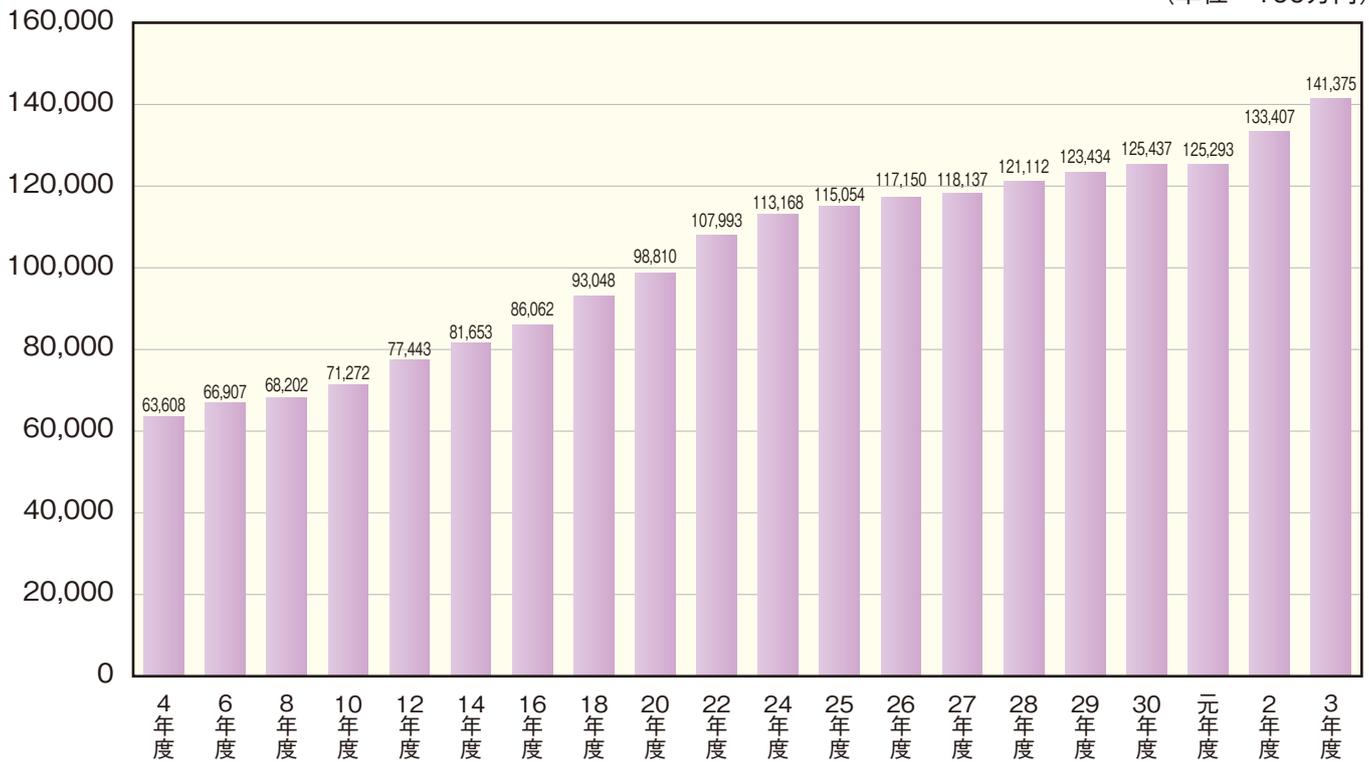
■ 組合員 《出資金の推移》

(単位：100万円)



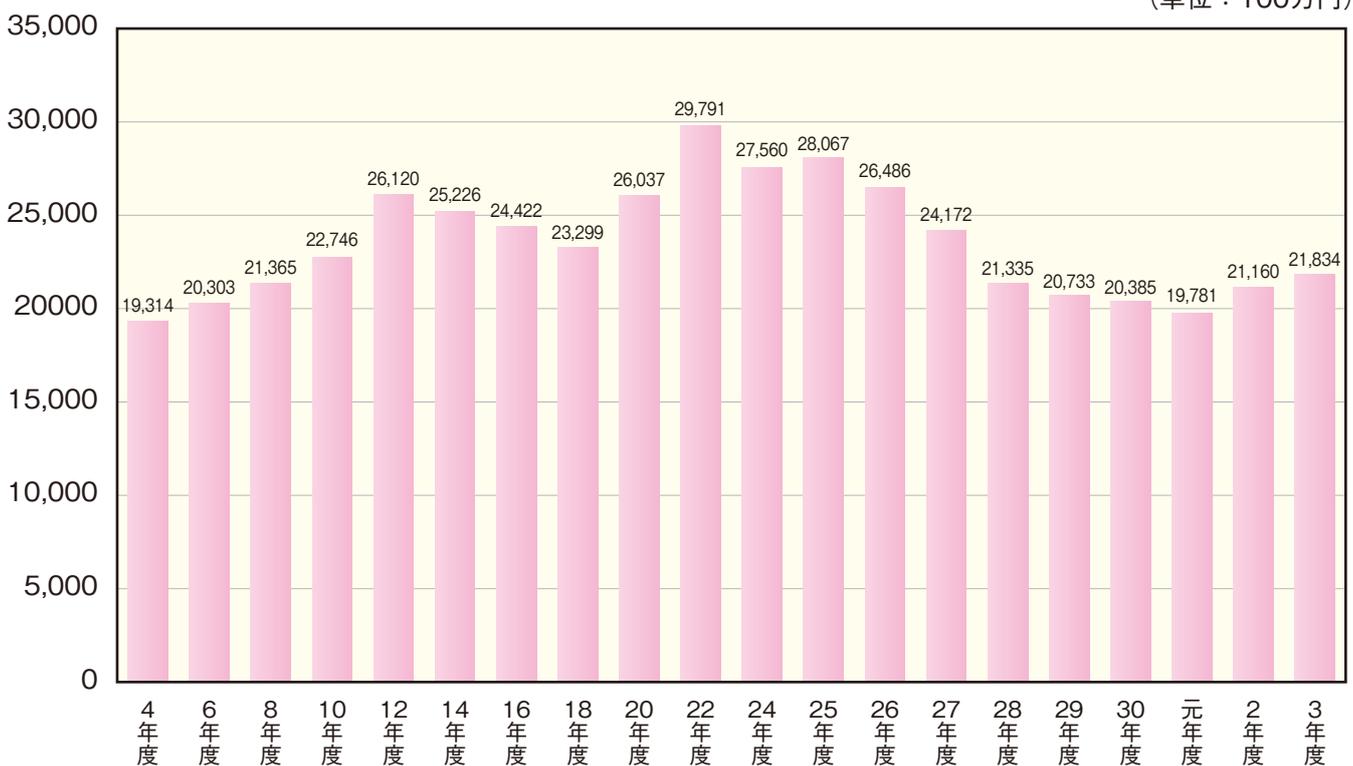
■ 金融事業 《貯金残高》

(単位：100万円)



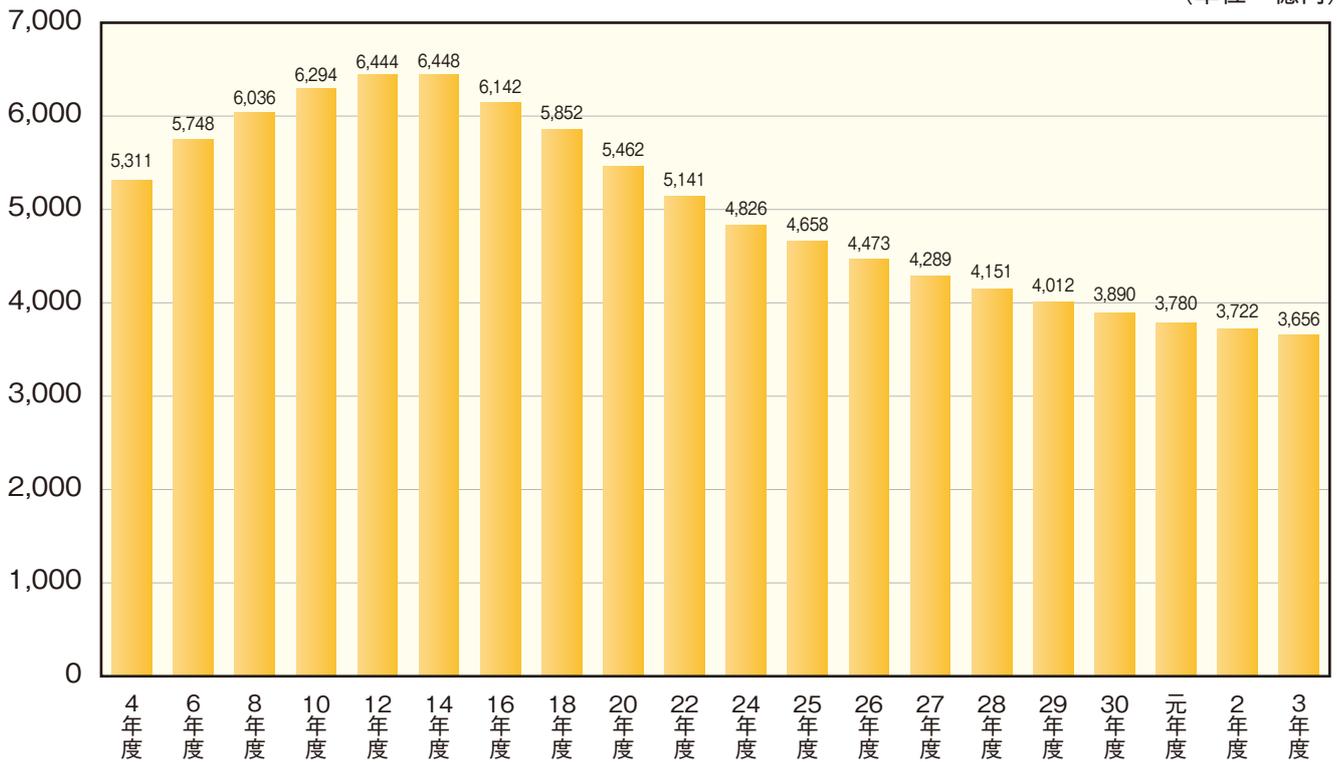
■ 金融事業 《貸付金残高》

(単位：100万円)



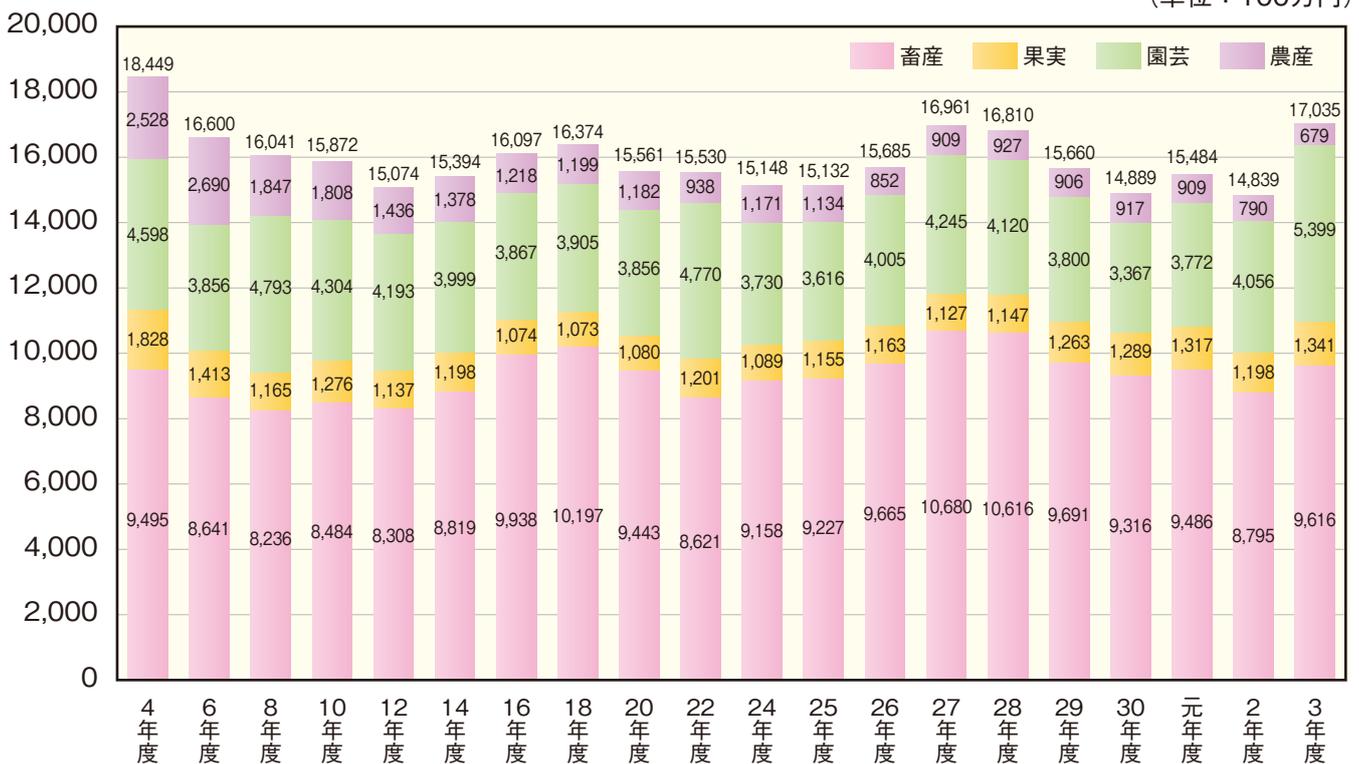
■ 共済事業 《共済保有高》

(単位：億円)



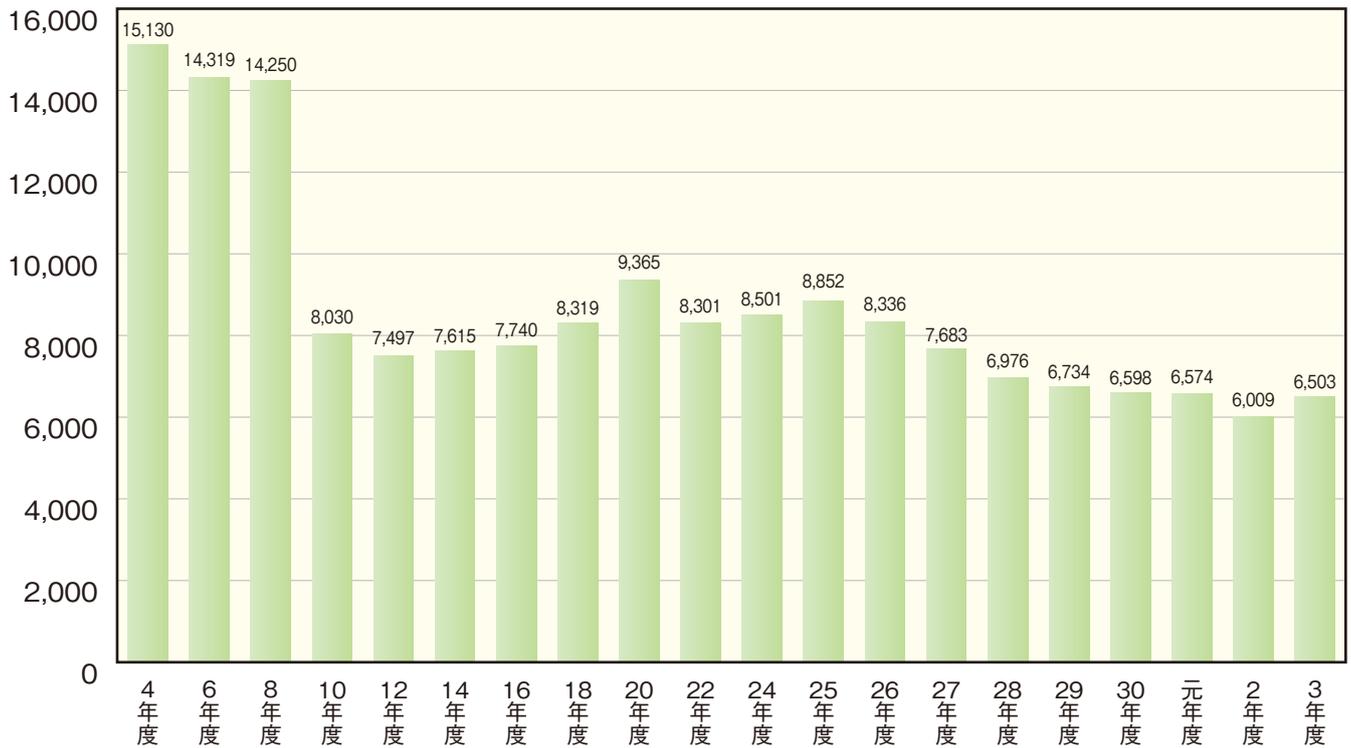
■ 販売事業 《販売高》

(単位：100万円)



■ 購買事業 《購買高》

(単位：100万円)



※平成9年度にAコープ事業のチェーンレギュラー化（県1本化）へ加入したため、取扱高は減少。

※平成15年度に資材センターがオープン、平成30年度に資材センター「いづる館」としてリニューアルオープンし、近隣（米ノ津・高尾野・江内・野田）事業所購買を集約した。

歴代役員名簿

第1期 平成4年3月1日~平成5年4月27日（第1回通常総代会）

役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名
代表理事会長	松山 従夫	理事	竹原 義一	監事	京田 道弘
代表理事組合長	西田 福七	理事	永田 耕一	監事	石澤 悟
代表理事副組合長	上野 時義	理事	久保 勇吉	監事	東田 忠郎
常務理事	植村 邦宏	理事	榎園 隆	監事	田中 重記
常務理事	房村 守雄	理事	林 嘉治	監事	下田 正哉
常務理事	山道 与市	理事	犬 渕裕久	監事	八田 俊博
常務理事	中平 登	理事	岩 松淳	監事	野添 一志
常務理事	大久保 重紀	理事	牧平 清俊	監事	川内 秀雄
常務理事	山下 栄一	理事	土持 一成	監事	遠矢 良文
常務理事	東 敏夫	理事	小島 一海	監事	鈴木 鉄二
常務理事	有馬 五郎	理事	中尾 保	監事	上 重任
常務理事	磯崎 忠幸	理事	木原 勇	監事	小田 一朗
理事	西郷 辰男	理事	吉野 春雄	監事	福崎 国雄
理事	田中 尚	理事	福井 勤	監事	下塩見 誓
理事	松元 祐信	理事	別府 久志	監事	迫水 加二郎
理事	大園 秋夫	理事	西田 末義	監事	飯尾 敏勝
理事	山口 義光	理事	吉ヶ島 貢		
理事	田中 一政	理事	道上 正己		
理事	御領 一晴	理事	中村 金徳		
理事	中川 巖格	理事	福崎 正義		
理事	篠原 格	理事	古田 末市		
理事	橋元 昭雄	理事	宮路 安行		
理事	松下 勝	理事	山上 隆之		
理事	木村 繁美	理事	杉山 輝士		
理事	番家 幸市	理事	上平 叶		
理事	山中 重義	理事	長野 春海		
理事	宮崎 義徳	理事	小城 忠勝		
理事	松本 宏	理事	滝下 勝男		
理事	坂下 純人	理事	浜田 春美		
理事	大毛 通秀	理事	崎野 正		
理事	塚本 栄治	理事	山角 竹次郎		
理事	内野 次雄	理事	野中 富士雄		
理事	新富 盛蔵	理事	山田 親幸		
理事	尻無 浜熊	理事	濱畑 順一		
理事	新栞 善吉	理事	中山 高司		
理事	大尾 彰	代表監事	植木 龍男		
理事	花田 岩美	監事	山内 岩雄		
理事	新坂 盛雄	監事	松村 清利		
理事	宮田 寛治	監事	浦本 藤義		
理事	川原 功	監事	坂脇 道夫		
理事	松永 隆美	監事	犬童 健雄		
理事	山平 正弘	監事	田實 菊夫		
理事	尾上 清喜	監事	吉永 春義		
理事	中野 賢機	監事	馬見塚 四男		
理事	濱之上 時哉	監事	中野 行雄		
理事	大野 貞夫	監事	新留 秀雄		

第2期 平成5年4月27日~平成8年4月24日(第4回通常総代会)

役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名
代表理事会長	松山 従夫	理事	榎園 隆	理事	堀添 基
代表理事組合長	西田 福七	理事	犬淵 裕久	理事	滝下 勝男
代表理事副組合長	上野 時義	理事	平 勉	理事	濱畑 順一
常務理事	植村 邦宏	理事	小島 一海	理事	飯尾 敏勝
常務理事	房村 守雄	理事	中村 金徳	代表監事	植木 龍男
理事	山道 与市	理事	東 敏夫	監事	浦本 藤義
理事	中川 巖	理事	川原 功	監事	江口 憲司
理事	西郷 辰男	理事	新栢 善吉	監事	遠矢 良文
理事	田中 一政	理事	花田 岩美	監事	新留 秀雄
理事	松本 宏市	理事	松崎 徳男	監事	濱之上 時哉
理事	番家 幸市	理事	石澤 悟	監事	平田 久吉
理事	田實 菊夫	理事	有馬 五郎	監事	下塩見 誓
理事	大久保 重紀	理事	小田 一朗		

第3期 平成8年4月24日~平成11年4月23日(第7回通常総代会)

役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名
代表理事会長	松山 従夫	理事	榎園 隆	理事	原口 秀昭
代表理事組合長	上野 時義	理事	犬淵 裕久	理事	飯尾 敏勝
代表理事副組合長	植村 邦宏	理事	平 勉	理事	町田 勇力
常務理事	松崎 徳男	理事	小島 一海	理事	大堂 英之
常務理事	房村 守雄	理事	中村 金徳	代表監事	下塩見 誓
理事	山道 与市	理事	東 敏夫	監事	江口 憲司
理事	中川 巖	理事	川原 功	監事	新留 秀雄
理事	西郷 辰男	理事	新栢 善吉	監事	宇都口 榮市
理事	山崎 茂	理事	奥平 勝美	監事	犬童 健雄
理事	番家 幸市	理事	石澤 悟	監事	佐藤 幸男
理事	橋元 昭雄	理事	筒 豊志	監事	濱之上 時哉
理事	田實 菊夫	理事	堀添 基	監事	牧 満
理事	大久保 重紀	理事	上 一郎		

第4期 平成11年4月23日~平成14年5月24日(第10回通常総代会)

役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名
代表理事組合長	上野 時義	理事	平 勉	理事	滝下 勝男
代表理事副組合長	植村 邦宏	理事	小島 一海	理事	竹之内 庵
常務理事	房村 守雄	理事	浦崎 忠男	代表監事	下塩見 誓
常務理事	内野 隼人	理事	八重尾 守	監事	江口 憲司
理事	山道 与市	理事	川原 功	監事	新留 秀雄
理事	御領 一晴	理事	奥平 勝美	監事	宇都口 榮市
理事	小倉 幸夫	理事	吉野 文吉	監事	江尻 幸雄
理事	戸崎 征弘	理事	松崎 徳男	監事	森代 良吉
理事	番家 幸市	理事	筒 豊志	監事	宇都 末男
理事	橋元 昭雄	理事	早水 利美	監事	川崎 鐵夫
理事	鶴喰 實十	理事	堀添 基		
理事	塚元 昇	理事	小田 安朗		
理事	福重 利夫	理事	湯田 和夫		
理事	内園 靖彦	理事	飯尾 敏勝		

第5期 平成14年5月24日～平成17年5月27日（第13回通常総代会）

役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名
代表理事組合長	上野時義	理事	平勉	理事	竹之内庵
代表理事常務	植村邦宏	理事	下菌正雄	理事	磯崎忠幸
常務理事	内野隼人	理事	浦崎忠男	代表監事	下塩見誓彦
理事	御領一晴	理事	八重尾守	常勤監事	福重敏彦
理事	小倉幸夫	理事	川原功美	監事	江口憲司
理事	戸崎征弘	理事	奥平勝美	監事	新留秀雄
理事	久留勉	理事	吉野文吉	監事	宇都口榮市
理事	番家幸市	理事	筒豊志	監事	江尻幸雄
理事	橋元昭雄	理事	早水利美	監事	山田良人
理事	房村守雄	理事	尾上清喜	監事	宇都末男
理事	塚元昇	理事	堀添基	監事	宮路泰次
理事	福重利夫	理事	小田安朗		
理事	内園靖彦	理事	阿多靖直		
理事	大久保重紀	理事	滝下勝男		

第6期 平成17年5月27日～平成20年5月23日（第16回通常総代会）

役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名
代表理事組合長	上野時義	理事	塚元博美	理事	敷根敏彦
代表理事常務	犬童正成	理事	山田良人	理事	福永優
常務理事	内村正男	理事	田中健一	代表監事	江尻幸雄
理事	戸崎征弘	理事	奥平勝美	常勤監事	福重敏彦
理事	久留勉	理事	尾上清喜	監事	新留秀雄
理事	南園秀憲	理事	早水利美	監事	宮路泰次
理事	田頭良成	理事	飯田満穂	監事	蕪豊志
理事	内園靖彦	理事	宮路義輝		

第7期 平成20年5月23日～平成23年5月24日（第19回通常総代会）

役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名
代表理事組合長	内村正男	理事	野畑正輔	理事	敷根敏彦
代表理事常務	宮路義輝	理事	三原仁	理事	福永優
常務理事	平瀬悦男	理事	中村信行	代表監事	新留秀雄
理事	徳留隆雄	理事	尻無濱俊幸	常勤監事	楠元清和
理事	久留勉	理事	淵上浩喜	監事	江尻幸雄
理事	犬童正成	理事	大川内良一	監事	蕪豊志
理事	田頭良成	理事	早水利美	監事	宮路泰次
理事	塚元博美	理事	阿多靖直		

第8期 平成23年5月24日～平成26年5月27日（第22回通常総代会）

役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名
代表理事組合長	内村正男	理事	野畑正輔	理事	敷根敏彦
代表理事常務	中村信行	理事	三原仁	理事	町口孝治
常務理事	平瀬悦男	理事	尻無濱俊幸	代表監事	新留秀雄
理事	徳留隆雄	理事	淵上浩喜	常勤監事	楠元清和
理事	濱田和男	理事	大川内良一	監事	紫尾俊一
理事	南園秀憲	理事	早水利美	監事	田口憲親
理事	田頭良成	理事	阿多靖直	監事	上浩展
理事	塚元博美	理事	宮路義輝		

第9期 平成26年5月27日~平成29年5月25日（第25回通常総代会）

役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名
代表理事組合長	内村正男	理事	三原仁	理事	野澤由記子
代表理事常務	中村信行	理事	尻無濱俊幸	理事	大野和子
常務理事	上宗光	理事	淵上浩喜	代表監事	新留秀雄
理事	小倉幸夫	理事	石原勇一郎	常勤監事	西田広康
理事	濱田和男	理事	京田提樹	監事	尾道睦雄
理事	南園秀憲	理事	阿多靖直	監事	田口憲親
理事	松岡誠二	理事	宮路義輝	監事	平田親夫
理事	塚元博美	理事	小田清光		
理事	野畑正輔	理事	町口孝治		

第10期 平成29年5月25日~令和2年5月26日（第28回通常総代会）

役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名
代表理事組合長	上宗光	理事	山口廣喜	理事	野澤由記子
代表理事常務	三原仁	理事	松崎光夫	理事	大野和子
常務理事	江口光	理事	尻無濱俊幸	代表監事	尾道睦雄
理事	小倉幸夫	理事	淵上浩喜	常勤監事	松下欣隆
理事	杉山武美	理事	石原勇一郎	監事	山崎良昭
理事	江波文雄	理事	京田提樹	監事	宮原洋美
理事	長井正一	理事	宮路義輝	監事	永岡久利
理事	松岡誠二	理事	大平洋光	員外監事 (H29.5~H30.5)	西田広康
理事	久野敏朗	理事	町口孝治	員外監事 (H30.5~R2.5)	内田達也

第11期 令和2年5月26日~

役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名
代表理事組合長	上宗光	理事	三原仁	代表監事	宮原洋美
代表理事常務	京田提樹	理事	松崎光夫	常勤監事	松下欣隆
常務理事	江口光	理事	尻無濱俊幸	監事	江波文雄
理事	小倉幸夫	理事	淵上浩喜	監事	山崎良昭
理事	杉山武美	理事	宮路義輝	監事	永岡久利
理事	長井正一	理事	濱元保	員外監事	内田達也
理事	久野敏朗	理事	大野和子		
理事	犬淵信孝	理事	山元悦子		

役員紹介

(令和5年2月末現在)

● 理事



代表理事組合長
上 宗光



代表理事常務
京田 提樹



常務理事
江口 光



理事
小倉 幸夫



理事
杉山 武美



理事
長井 正一



理事
久野 敏朗



理事
犬淵 信孝



理事
三原 仁



理事
松崎 光夫



理事
尻無濱 俊幸



理事
淵上 浩喜



理事
宮路 義輝



理事
濱元 保



理事
大野 和子



理事
山元 悦子

● 監 事



代表監事
宮原 洋美



常勤監事
松下 欣隆



監 事
江波 文雄



監 事
山崎 良昭



監 事
永岡 久利



員外監事
内田 達也



職員名簿

(令和5年2月28日現在)

部署	氏名
管理本部参事	淵之上 一浩
経済事業本部参事	浜田 伸弘
畜産事業本部参事	松崎 裕治
監 査 室	
監査室長	川淵 満
次長	餅井 宏務
主任	神之田 孝子
総 務 部	
総務部長	河北 憲久
企 画 広 報 課	
企画広報課長	坊木 聡
次長	岡村 卓磨
	永田 和沙
総 務 課	
総務課長	山下 大作
主任	富満 伸吾
	永岩 絵美
	湯田 嘉紀
	西田 綾美
	平藪 真由美
人 事 教 育 課	
人事教育課長	湯田 周二
主任	永野 雄介
	楠本 美穂子
	兒玉 弘丞
	黒坂 梨沙
コンプライアンス課	
コンプライアンス課長	小田原 徹

部署	氏名
主任	山下 由美
総 務 部 付 出 向 者	
JA経営マスターコース出向	田中 千尋
協同食品(株)出向	松山 一浩
協同食品(株)出向	折口 敏明
畜産(株)出向	小平 正嗣
畜産(株)出向	元井 滉矢
育 児 休 職 者	
	肱黒 彩水
	揚松 奈那美
	山下 あかね
	大野 絵梨
債 権 対 策 部	
審査室長兼債権対策部長兼債権対策課長	橋上 豊
	中岡 忠三
金 融 事 業 部	
金融事業部長兼金融推進課長	金子 優治
金 融 推 進 課	
次長 阿久根事業所駐在	高原 翔
統括事務長	上野 由佳
店舗事務長	山元 真紀
	中村 充希
	山迫 聖子
	内野 日向
	坂元 一
	和田 彩愛
	中島 理胡
	平 枝利子

部署	氏名
融 資 管 理 課	
融資管理課長	濱田 太志
次長	野尻 裕貴
調査役主任	濱門 直人
主任 (ローン)	山下 兼士朗
	柴田 駿
	花山 友香
	大堂 拓也
	城山 大樹
共 済 事 業 部	
共済事業部長	中村 勝
普 及 推 進 課	
普及推進課長	椿 純一
1 班班長	福田 光太郎
	大迫 将人
	野付 教介
	田中 信行
	坂下 礼子
	伊藤 美香子
2 班班長	宮田 尚子
	樋渡 大輔
	森田 一真
3 班班長	春田 義孝
	仮屋園 拓己
	大尾 優介
	早水 宙希
	溝上 健太
4 班班長	山本 竜太
	小田 純一

部署	氏名	部署	氏名	部署	氏名
	大田 正人		木場 弘子		山門 隆幸
	長元 英安		洲崎 福美	大川内SS所長	下田 学史
	高山 啓子				森田 正倫
自動車査定課		農業機械課		高尾野SS	川久保 伴真
自動車査定課長	牟禮 鉄男	農業機械課長	竹林 浩明		濱島 匡宏
主任	高濱 賢治	技術主任	倉津 康彦	野田SS所長	井川 祐太
共済事務課			前田 謙二		小城 さやか
共済事務課長	山下 由美子		中村 誠樹	折口セルフSS所長	小田 俊雄
主任	溝内 はるみ		藺島 範勝		野崎 由佳
	大田 香		谷口 龍磨		山門 幸吉
	葉山 真澄		小村 博明	西目セルフSS所長	大尾 優
	竹之内 美智子		溝上 兼悟	長島SS所長	福濱 雄基
			山本 晃葵		山下 孝実
			岩本 征悟		
生活事業部		事務主任	大迫 淳子	園芸農産事業部	
生活事業部長	大田 和彦		外園 美紀	園芸農産事業部長	川邊 辰実
福祉課		生活燃料課		指導課	
福祉課長	中村 清和	生活燃料課長	飯牟禮 幸樹	指導課長	宮田 保
老人ホームセンター長	宗像 浩喜	事務主任兼 Aマート平尾店長	溝上 ゆかり	次長兼農産指導主任	辻 伸二
	淵上 桜		宮原 志織	園芸指導主任	栢 俊次
	磯部 英朗		釜崎 真由美	園芸指導主任	山崎 英征
	野村 マチ子		有田 ひとみ		郷元 政宜
デイサービスセンター長	倉津 由美		大下本 久仁子		本村 淳一
	田淵 尚伸	ガス主任	神之田 遼		大野 泰誉
	牧内 恵美		高妻 直寛		磯崎 靖
	中村 涼子		松木 龍介		小園 英樹
	出水 克佳	Aマート平尾店 責任者	松木 友也		東條 高博
	南津 由貴子	SS主任兼 高尾野SS所長	平藪 俊二		大迫 喜紀
	山口 嘉代子	出水セルフSS所長	上田 のり子		大田 昭浩
	貴島 佳代		井川 誠	資材センター駐在 業務主任	中面 一浩
	中橋 百合美		宮内 恭彦		久保 和代
	藤井 美奈	米ノ津セルフSS所長	辻口 秀人		
	井上 さとみ		江野 由加		

部署	氏名	部署	氏名	部署	氏名
販売経理課			園田 紘之	主任	中川 正
販売経理課長	花園 誠		角石 和樹		若松 寿
次長兼流通センター長	餅井 博文		馬見塚 夢功		妻形 悠太
	松下 千尋	主任	瀨上 健一		山門 朝子
	牧内 重幸	選果場主任	西 啓一郎		原田 静香
	末廣 聡美		大尾 静	技能実習生	ホーニョアンニエ
販売流通主任	村田 祐太郎		末廣 桂子	〃	グエンティタム
	川邊 大樹	アグリセンター		〃	ファミンヴェット
	中里 仁美	アグリセンター所長	栢 善幸	〃	チューティハイン
次長兼販売業務主任	楠 隆一	主任	松林 一美	〃	チンティジュー
	寺下 順		藤川 洋平	〃	ホアンティハイン
	上須田 一秋		堀内 紀雄	〃	レーティミー
	山中 香織		宗像 絹子	〃	ブイヴァンユン
	久保 智昭	資材課		〃	デインティーニュー
	野崎 涼太	資材課長	川原 慎太郎	〃	グエンティチャム
	堂脇 陸	次長出水事業所駐在	谷川 利広		
販売業務主任（東）	久保 五十六	主任	西田 里美	畜産事業部	
	清田 盛康		宮崎 なつき	畜産事業部長	川内 正勝
	小城 洋一郎		山内 真由美	畜産業務課	
次長	内野 和徳	資材センター長	冷水 裕介	畜産業務課長	中島 弘樹
販売経理主任	溝上 晃子		原口 浩	主任兼畜産(株)担当	宮田 洸平
	富田 美和		溝辺 郁弥		吉川 竜斗
	下垣 麗菜		松元 聖太		牧尾 さゆり
	小山 有見		濱崎 雅成		岩崎 麻美
営業課			鳥井 里香		橋上 優
営業課長	西原 修一		松下 玲子		南條 美幸
主任	江口 恵		山本 円	畜産指導1課	
	日迫 晴紀	営農支援部		畜産指導1課長	溝口 勝浩
果実課		営農支援部長	吉野 博	指導主任兼導入担当	中蘭 徳之
果実課長	千年原 晃	営農支援課		指導主任兼阿久根・東・長島・事業担当	橋元 一夫
企画主任兼指導員	道上 耕平	営農支援課長	上 克則	指導主任兼江内・三笠担当	中川 寛治
果実指導主任	妙園園 薫				宮路 凌平

部署	氏名
	築地新 智
	大野 智美
畜産指導2課	
畜産指導2課長兼繁殖センター長	志戸岡 忠
指導主任	牧 達哉
養豚指導主任兼畜産(株)指導担当	尾付野 友幸
	鳴海 譲二
	森田 考貴
	森谷 里花子
	大野 美香
繁殖センター主任	大藺 和彰
	瀬ノ口 哲也
	真竹 要
	牧 敏和
	大瀨 泰志
	白下 志津香
	菊地 鉄兵
有機センター	
有機センター所長	岡田 隆司
主任	五反田 実
	本藏 美代子
	鳥越 貞則
	岩切 好隆
	桐野 伸一
	大曲 浩一
	鶴藺 優大
	白濱 末則
出水事業所	
所長兼農畜産課長	茂原 浩一
金融共済課	
金融共済課長	中原 日出男

部署	氏名
事務長	川上 芳
	末増 雪希
	田中 葵
	原 ちなみ
	日高 百香
貸付主任兼貯金	坊木 智美
主任	田嶋 百合華
	松下 沙矢
農畜産課	
	石井 佳織
大川内出張所	
出張所長	小山 透
米ノ津事業所	
所長兼金融共済課長兼農畜産課長	山崎 英児
金融共済課	
事務長	飯牟禮 由美
	山元 奈津季
	永野 夏子
	山門 慎弥
	外園 くるみ
	町田 かれん
高尾野事業所	
所長兼金融共済課長兼農畜産課長	小坪 博和
金融共済課	
事務長	河北 美晴
	山元 世梨奈
	落合 志保
	宮田 めぐみ

部署	氏名
主任	海老原 玲子
	野村 理恵
江内事業所	
所長兼金融共済課長兼農畜産課長	大迫 敬謹
金融共済課	
事務長	伊藤 弘士
	京田 桃枝
	北園 春美
調査役共済主任兼貯金	川内 龍司
	川俣 早智子
野田事業所	
所長兼金融共済課長兼農畜産課長	末増 憲一
金融共済課	
事務長	松下 浩子
	京田 夏実
	俵積田 美咲
	大島 康資
	桐野 志穂
	柳原 ゆかり
阿久根事業所	
所長兼農畜産課長	矢櫃 学
金融共済課	
事務長	鹿島 智美
	本間 彩
	赤城 美紗都
	堀切 千愛
	富満 由佳里
主任	野崎 夕希子

部署	氏名
	薄井 治美
	田中 もえ
農畜産課	
	尾崎 真智子
	尻無濱 悠
	別府 昌子
三笠事業所	
所長兼農畜産課長	釜 利治
金融共済課	
金融共済課長	前田 香
事務長	上野 隆志
	下町 晶
	大野 菜月
	平 浩美
	川俣 大志
	筒 美里
農畜産課	
主任	中島 和代
	大野 昭悟
	橋元 聖登
東事業所	
所長兼農畜産課長	瀬戸口 博昭
金融共済課	
金融共済課長	田邊 知美
事務長	平田 勇輝
	早水 真紀
	中川 愛未
	前田 梨奈
	柏木 育美
主任	石原 広樹

部署	氏名
	岩下 幸代
農畜産課	
	田中 真一
	蘭川 智子
	山崎 美香
長島事業所	
所長兼農畜産課長	久保 晃
金融共済課	
金融共済課長	中川 民子
事務長	中川 美小恵
	西川 梨穂
	荒川 みづほ
	山下 美津子
	町田 芳江
	田畑 友作
	川原 富久美
農畜産課	
主任	尾崎 伸也
	本門 拓己
	田渕 早美
	浦上 由紀恵

JA鹿児島いずみ主要部門の電話帳

JA鹿児島いずみ本所

〒899-0405 鹿児島県出水市高尾野町下水流890
 TEL 0996-64-2600 FAX 0996-82-1533
 ホームページアドレス <https://ja-izumi.or.jp/>

総務部…………… ☎ 64-2600	営農支援部
審査室・債権対策部…………… ☎ 64-2615	営農支援課…………… ☎ 68-1038
金融事業部…………… ☎ 64-2605	職業紹介事業…………… ☎ 88-6661
融資相談フリーダイヤル… ☎0120-63-8510	
共済事業部…………… ☎ 64-2621	出水事業所…………… ☎ 62-1531
生活事業部	大川内出張所…………… ☎ 68-2111
農業機械課本部…………… ☎ 64-2344	米ノ津事業所…………… ☎ 67-2025
生活燃料課（ガス）…………… ☎ 64-2628	高尾野事業所…………… ☎ 82-1131
生活燃料課（生活）…………… ☎ 64-2625	江内事業所…………… ☎ 85-5111
福祉課介護福祉センター…………… ☎ 82-0021	野田事業所…………… ☎ 84-2411
畜産事業部	阿久根事業所…………… ☎ 72-1111
畜産業務課…………… ☎ 64-2640	三笠事業所…………… ☎ 75-2111
畜産指導1課（肉牛）…………… ☎ 64-2641	東事業所…………… ☎ 86-1211
畜産指導2課（生産牛・豚）… ☎ 64-2642	長島事業所…………… ☎ 88-5555
家畜市場…………… ☎ 84-2952	
繁殖実験センター…………… ☎ 87-0105	鹿児島いずみ協同食品(株)…………… ☎ 72-0595
有機センター…………… ☎ 85-5533	鹿児島いずみ畜産(株)…………… ☎ 64-2611
園芸農産事業部	クレインハート(株)…………… ☎ 64-2602
指導課…………… ☎ 64-2630	
販売経理課…………… ☎ 64-2631	出水セルフ給油所…………… ☎ 62-0151
営業課…………… ☎ 64-2631	大川内給油所…………… ☎ 68-2116
資材課…………… ☎ 64-2632	米ノ津セルフ給油所…………… ☎ 67-4000
資材センターいづる館…………… ☎ 64-2655	高尾野給油所…………… ☎ 82-1515
園芸流通センター…………… ☎ 64-2635	野田給油所…………… ☎ 84-2810
ミニトマト選果場…………… ☎ 64-2610	折口セルフ給油所…………… ☎ 75-1302
植木市場（植木開市前日・当日のみ）… ☎ 82-0700	西目セルフ給油所…………… ☎ 74-2021
果実課…………… ☎ 68-1310	長島給油所…………… ☎ 88-5193
果実選果場…………… ☎ 68-1128	
アグリセンター…………… ☎ 82-4862	

あとがき

J A 鹿児島いずみが記念すべき合併 30 周年を迎えました。合併 30 周年記念誌を作成することで、合併当初から現在に至るまでの輝かしい経歴を振り返ることが出来ました。この記念誌が、J A 鹿児島いずみの歴史を刻む資料として、またこれからの 10 年を考える資料になればと願っています。

また、平成 4 年に県下の先陣を切って広域合併し、30 年という大きな節目を迎えることができたのも、組合員や地域住民をはじめ、農業協同組合の基礎を築き上げてくださった先人の方々、関係機関の皆さまのご支援・ご協力のおかげです。今後も皆さまとの対話を大事にし、皆さまに寄り添う J A を目指してまいりますのでより一層のご指導・ご協力をお願い申し上げます。

最後に、記念誌の発刊にあたり、心のこもったご祝辞をいただきました県中央会会長をはじめ各市町長、また本記念誌の作成に関わっていただいた全ての皆さまに心から感謝申し上げます。

編集委員長	上	宗 光
副編集委員長	京 田	提 樹
〃	江 口	光
〃	松 下	欣 隆
編 集 委 員	淵之上	一 浩
〃	浜 田	伸 弘
〃	松 崎	裕 治
事 務 局 長	河 北	憲 久
事 務 局	坊 木	聡
〃	岡 村	卓 磨
〃	永 田	和 沙

J A 鹿児島いずみ合併 30 周年記念誌

- 発行日 令和 5 年 2 月
- 発行所 鹿児島いずみ農業協同組合
- 印刷・製本 株式会社 宮後印刷



Kagoshima

Izumi

30th

